

白馬村教育に関する事務の管理及び
執行の状況に係る点検・評価報告書
(令和3年度事業対象)



令和4年8月

白馬村教育委員会

(3) 教育機関等

白馬北小学校・白馬南小学校・白馬中学校・白馬村学校給食センター
白馬村公民館・白馬村図書館
しろうま保育園・子育て支援ルーム・放課後児童クラブ・放課後子ども教室
白馬村子育て相談支援センター

小・中学校児童生徒数 (R3.5.1 現在)

南小	児童	99人	各学年1学級	特別支援2学級
北小	児童	318人	各学年2学級	特別支援3学級
中学	生徒	206人	各学年2学級	特別支援3学級
	計	623人		

2. 教育委員会の活動状況（令和3年4月から令和4年3月）

(1) 教育委員会会議の開催

白馬村教育委員会会議規則の規定により、定例会を毎月1回開催したほか、臨時会を2回開催しました。

(2) 会議及び研修会等への参加（主な会議）

- ① 市町村教委・県教委懇談会
- ② 県招地教委連絡会
- ③ 校長会地教委合同会議
- ④ 校長教頭園長合同会議（8・3月以外毎月開催）

新型コロナウイルス感染症の影響により多くの会議は書面決議やリモート会議又は中止となっています。

(3) 主な学校行事及び各種行事への参加

主幹指導主事訪問に合わせて学校訪問を行いました。

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、例年行われていた太地小及び河津東小との交流は中止となりました。また小学校の運動会や音楽会、中学校総合発表会、入学式、卒業式は開催方法を工夫して実施しましたが、来賓等は呼ばずに開催されました。

3. 教育委員会が管理・執行する事務

(1) 教育委員会が定める規則等に関すること

- ① 白馬村就学援助費及び特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部改正について
- ② 就学援助費及び特別支援教育就学奨励費に関する内規の一部改正について
- ③ 白馬村教育委員会規則で定める申請書等の押印の特例に関する規則について
- ④ 白馬村教育委員会告示で定める申請書等の押印の特例に関する要綱について
- ⑤ 白馬村指定文化財（天然記念物）の解除について
- ⑥ 白馬村立小中学校における副学籍による交流及び共同学習実施要綱について
- ⑦ 白馬村図書館施設検討委員会設置要綱の一部改正について
- ⑧ 白馬村立小中学校の通学区域等に関する規則の全部改正について

(2) 教育委員会が意見をする規則等に関すること

- ① 白馬村低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外分）支給事業実施要綱に対する意見について
- ② 白馬村委託業務等に係る災害補償に関する規程の一部改正に対する意見について
- ③ 白馬村保育料条例の一部を改正する条例に対する意見について
- ④ 白馬村放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例に対する意見について
- ⑤ 白馬村放課後児童クラブ条例施行規則の一部を改正する規則に対する意見について
- ⑥ 白馬村保育の必要性の認定基準に関する規則の一部を改正する規則に対する意見について
- ⑦ 白馬村ウイング21条例の一部改正に対する意見について
- ⑧ 白馬村使用料条例の一部改正に対する意見について
- ⑨ 白馬村子育て世帯等臨時特別支援事業（子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金））支給事務実施要綱に対する意見について
- ⑩ 特別支援教育就学奨励費及び就学援助費の支給単価の一部改正に対する意見について
- ⑪ 白馬村子育て世帯等臨時特別支援事業（子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金））支給事務実施要綱の一部改正に対する意見について
- ⑫ 白馬村執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部改正に対する意見について
- ⑬ 白馬村特別職の職員で非常勤のものの報酬に関する条例の一部改正に対する意見について
- ⑭ 白馬村いじめ問題対策連絡協議会規則に対する意見について
- ⑮ 白馬村いじめ問題調査委員会規則に対する意見について
- ⑯ 白馬村保育士等処遇改善臨時特例交付金交付要綱に対する意見について
- ⑰ 白馬村子育て世帯等臨時特別支援事業（子育て世帯への臨時特別給付（支援給付金））支給事務実施要綱に対する意見について
- ⑱ 白馬村子育て世帯等臨時特別支援事業（子育て世帯への臨時特別給付（支援給付金））支給事務実施要綱の一部改正に対する意見について

(3) 教育関係委員会等委員の委嘱・任命に関すること

- ・公民館運営審議会委員・・・・・・・・・・12名
- ・社会教育委員・・・・・・・・・・6名
- ・学校運営委員会委員・・・・・・・・南小12名、北小10名
中学9名 計31名

- ・学校のあり方検討委員会委員・・・・・・・・・・12名
- ・白馬村就学支援委員会委員・・・・・・・・・・1名
- ・しろうま保育園関係者評価委員・・・・・・・・・・5名
- ・白馬村小中学校給食献立委員会委員・・・・・・・・・・12名
- ・白馬村学校給食センター運営委員・・・・・・・・・・7名
- ・白馬村子ども・子育て会議委員・・・・・・・・・・15名
- ・白馬村要保護児童対策地域協議会委員・・・・・・・・・・8名
- ・保育所における苦情解決に関する第三者委員・・4名
- ・通学路安全推進会議委員・・・・・・・・・・11名
- ・いじめ問題対策連絡協議会委員・・・・・・・・・・12名
- ・白馬村図書館協議会委員・・・・・・・・・・9名
- ・白馬村スポーツ推進委員・・・・・・・・・・9名
- ・白馬村母子保健連絡協議会委員・・・・・・・・・・7名
- ・白馬村要保護児童対策地域協議会委員・・・・・・・・・・16名
- ・白馬村図書館等複合施設検討委員会・・・・・・・・・・16名

教育長提案のとおり可決・承認しました。

(4) 県費負担教職員の内申に関すること

- ① 転出・退職 南小2名、北小8名、中学 7名
- ② 転入 南小2名、北小9名、中学 9名
- ③ 任用教頭 中学1

(5) 学齢生徒・児童の就学並びに生徒児童の入学、転学に関すること

- ① 区域外就学の許可
 - 村外から南小へ 5名
 - 村外から北小へ 1名
 - 南小学区から北小へ 5名
 - 北小学区から南小へ 1名
- ② 通級指導教室への通級許可 4名
- ③ 就学先の変更 特別支援学級から通常学級 1名
- ④ 就学先の決定 特別支援学校へ 1名
特別支援学級へ 10名

(6) 教科用図書の採択

令和4年度使用中学校教科書(1～3年)

国語	光村
書写	光村
社会	東書
地図	帝国
数学	啓林館
理科	東書
音楽	教芸
美術	日文
保健体育	学研
技術家庭	東書

外国語	東 書
道 徳	光 村

(7) 教育予算に関すること

令和3年度白馬村一般会計補正予算（第2号）（第3号）（第6号）（第7号）（第8号）（第9号）〔教育予算〕及び令和4年度白馬村一般会計予算〔教育予算〕について協議しました。

(8) その他重要と認められる事項

- ① 県教委と村教委相互の連絡調整について協議
- ② 新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校についての協議

(9) 教育課

主管する事業費（歳入） 41,566,343 円

12 款 1 項 4 目	教育費負担金	学校給食費負担金	34,526,034 円
13 款 1 項 6 目	教育使用料	体育館使用料	14,400 円
14 款 2 項 5 目	教育費国庫補助金	中学校費補助金	1,031,000 円
		教育総務費補助金	1,324,000 円
		小学校費補助金	1,125,000 円
16 款 1 項 1 目	財産貸付収入	教員住宅貸付収入	216,000 円
16 款 1 項 2 目	利子及び配当金	奨学基金利子等	4,058 円
20 款 4 項 1 目	諸収入	雑入	125,851 円
21 款 1 項 7 目	教育債	公共施設等適正管理推進事業債	3,200,000 円

教育総務費補助金は公立学校情報機器整備費補助金として、小中学校の GIGA スクールサポーターに係る経費と指導者用タブレット購入費に充当しました。教育債の公共施設等適正管理推進事業債は、白馬北小のトイレと教室床の改修事業に充当しました。小中学校の国庫補助金は学校保健特別対策として新型コロナウイルス対策の消耗品等を購入する事業です。新型コロナウイルス対策で行った国庫補助事業や学校の自動水栓化工事に新型コロナウイルス地方創生臨時交付金を充当していますが、歳入決算では総務費で一括計上されています。（地方創生臨時交付金充当額 10,680,000 円、ふるさと白馬村を応援する基金繰入 15,650,000 円）

主管する事業費（歳出） 412,748,844 円

9 款 1 項 1 目	教育委員会費	1,368,320 円
9 款 1 項 2 目	事務局費	160,406,372 円
9 款 2 項 1 目	学校管理費（小）	21,251,452 円
9 款 2 項 2 目	教育振興費（小）	69,785,492 円
9 款 3 項 1 目	学校管理費（中）	8,446,060 円
9 款 3 項 2 目	教育振興費（中）	52,294,020 円
9 款 5 項 3 目	学校給食費	99,197,128 円

前年度に小学校のタブレット等を整備する事業があったため、事務局費は 590 万円あまり減となりました。中学校教育振興事業は指導書の購入、会計年度任用職員の共済費などが増額となり、前年度より増となっています。

課の方針と実績

令和3年度の教育課は以下のとおり目標を設定し、事業に取り組んできました。

- ①白馬村における学校のあり方を検討
- ②スクールバス導入に向けての調査検討
- ③学校ICT教育の充実
- ④地域に開かれた学校づくり
- ⑤地域との連携を進め、食育に取り組む

令和2年度に答申した白馬村における学校のあるべき姿は、「白馬村学校のあり方検討委員会」から11月に答申を頂きました。答申では幅広く意見を集約し、今後の学校規模や配置を検討するべきと記されています。今後は答申を参考に児童生徒や保護者はもとより、広く村民の意見を集約していくことを目指していきます。

スクールバスは夏期の運行を目指しましたが、8月に新型コロナウイルス感染症が流行したことから、10月と冬期の4か月に変更して運行しました。暑い時期ではありませんでしたが、クマの出没時期とも重なり、雪のない時期のデータを取ることができました。

学校ICTは国の補助事業を活用しながら、GIGAスクールサポーター2名を活用して、学校でのICT機器活用の支援を行いました。小学校においてもタブレット持ち帰りのルールづくりなどの道筋を示すことができ、配備した機器の有効活用が進んだものと思っています。

令和2年度から国型の学校運営協議会を立ち上げ、2年目となりました。地域の方が学校運営に参加する仕組みではありますが、新型コロナウイルス感染症もあり、積極的に学校に来ていただくことは叶わない状況となっています。引き続き、地域の方が学校運営に参画しやすい組織づくりを推進していきたいと思えます。

また、給食センターでは地場産作物を取り入れるために、小規模生産農家を対象に登録制度の説明会を行いました。その結果、米や野菜の新規登録者が増えています。引き続き地域の生産者と学校給食をつなぎ、食を通じて地域を学ぶ教育を推進していきたいと思えます。

(10) 生涯学習スポーツ課

主管する事業費（歳入）93,689,993円

13款1項1目	総務使用料	ジャンプ競技場リフト使用料	13,562,160円
13款1項1目	総務使用料	クロスカントリー競技場使用料	881,950円
13款1項6目	教育使用料	体育施設使用料	1,036,700円
13款1項6目	教育使用料	ウイング21使用料	2,892,200円
14款3項1目	国庫委託金	ナショナルトレーニングセンター委託金	17,380,983円
15款3項1目	県委託金	ジャンプ競技場管理委託金	56,386,000円
20款5項1目	雑入	公民館講座受講料	350,000円
21款1項10目	災害復旧費	観光レクリエーション施設災害復旧費	1,200,000円

新型コロナウイルス感染症対策を講じ、体育施設の使用料については前年に比べ約15%の増加となりました。

主管する事業費（歳出）237,739,397円

2款7項1目	スポーツ事業総務費	17,535,729円
2款7項2目	施設管理費	110,298,344円
2款7項3目	スポーツ事業振興費	20,617,012円
2款7項4目	ナショナルトレーニングセンター費	5,146,628円
9款4項1目	社会教育総務費	12,528,664円
9款4項2目	公民館費	5,619,971円
9款4項3目	図書館費	12,166,829円
9款4項4目	文化財保護費	690,510円
9款5項1目	保健体育総務費	13,876,014円

9 款 5 項 2 目	体育施設費	37,972,696 円
10 款 2 項 2 目	災害復旧費	1,287,000 円

新型コロナウイルス感染症対策のため、スポーツ関連事業（村スポーツ祭・ジャンプ大会等）、公民館関連事業（成人式、文化祭、講座等）の一部を延期又は中止することとなりましたが、対策を施し前年以上の事業を実施しました。

課の方針と実績

令和 3 年度の生涯学習スポーツ課は以下のとおり目標を設定し、事業に取り組んできました。

- ① 図書館等複合施設建設に向けた検討
- ② 施設使用に関する条例、ルール、予約システムの見直し
- ③ 文化財の情報整理・デジタルアーカイブ・Web 公開

図書館等複合施設については、住民主体の検討委員会を設け、候補地を含め基本計画の見直しに向けた検討を開始しました。

施設使用に関する予約システム導入の検討を行い、使用ルール見直しと関連条例の改正、鍵の電子錠への切り替えを行いました。

文化財については、紙媒体の情報の整理・データ化を進め、テキストや画像をホームページに掲載するとともに、信州大学との連携事業として神城断層地震の震災アーカイブを公民館講座や学校教育等で活用しました。

4. 村長が教育委員会に委任する事務について

子育て支援課

主管する事業費（歳入） 318,394,376 円

12 款 1 項 1 目	保育所保育料負担金他	15,078,660 円
14 款 1 項 1 目	被用者児童手当負担金他	80,385,999 円
14 款 1 項 2 目	母子保健衛生費負担金	70,000 円
14 款 2 項 1 目	子ども・子育て支援交付金他	170,239,737 円
15 款 1 項 1 目	被用者児童手当負担金他	18,336,165 円
15 款 2 項 2 目	子ども・子育て支援事業交付金他	32,628,432 円
20 款 5 項 1 目	保育所職員給食徴収金	1,655,383 円

主管する事業費（歳出） 562,836,917 円

3 款 2 項 1 目	児童福祉総務費	345,898,789 円
3 款 2 項 2 目	子育て支援費	21,288,826 円
3 款 2 項 3 目	保育所費	160,391,079 円
4 款 1 項 4 目	母子健康費	35,258,223 円

令和 3 年度は、昨年に引き続き新型コロナウイルスの影響による子育て世帯への給付金の支給、家庭的保育事業者への給付費の支出、白馬幼稚園が新制度への移行による給付費の支出など、昨年度に比べ歳入歳出が増加しています。

課の方針と実績

令和 3 年度の子育て支援課は以下のとおり目標を設定し、事業に取り組んできました。

- ① 窓口サービスの向上と子育てに関する情報の発信
- ② 0 歳から 18 歳まで、切れ目ない支援の充実

- ③保育の充実及び保育施設の拡充
- ④放課後子ども教室の本格実施

子育てに関する情報発信は、母子モや小児科・産婦人科オンラインを最大限活用し概ね迅速に情報の発信等ができています。新型コロナウイルスの影響により、窓口での対応に一部規制をさせてもらいましたが、今後も窓口サービス向上に努めて参ります。

0歳から18歳まで、切れ目ない支援の充実においては、課題であった関係機関との情報共有がネットワークや情報の提供方法等の構築によりスムーズにできるようになり、漏れの無い支援が図られました。

保育の充実及び保育施設の拡充は、民間事業者による家庭的保育事業の開始により一部改善されましたが、まだまだ3歳未満児の保育ニーズが多いことから、民間事業者と連携・協力し改善に向け進めてまいります。

放課後子ども教室は、今年度から北小学校の児童を対象に週2日（月・水）実施しています。夏休み中に地域の方の協力を得て野外活動を実施しました。今後もより地域の方のご協力をいただくなど工夫して運営してまいります。

また、新型コロナウイルス感染症の対策として、昨年度に引き続き子育て世帯への給付金の給付や保育園、支援ルーム、母子健康事業、療育事業等各種事業での感染対策、地方創生臨時交付金を活用し、保育園と支援ルームの蛇口の一部を自動の蛇口に変更しました。

9款	教育費	1項	教育総務費	1目	教育委員会費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	教育委員会総務事業	決算書の頁	P. 80-81
-----	-----------	-------	----------

事業内容	<p>教育委員会の運営及び教育委員に関する事務を行いました。</p> <p>1. 教育委員活動</p> <p>2. 大北市町村教育委員会連絡協議会等負担金の支出</p>
	<p>1. 教育委員の活動</p> <p>定例会と臨時会の開催を行うほか、教育に関わる各種会議や行事等に参加し、関係団体と連携を図り、本村の教育に関する事務を管理執行しました。</p> <p>(1) 定例教育委員会年12回 (毎月)</p> <p>(2) 臨時教育委員会 年 2回</p> <p>(3) 学校訪問 各校 1回</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、9月と1月に臨時教育委員会を開催し、学校や保育園の運営について協議しました。</p> <p>※定例教育委員会、臨時教育委員会の議事録を作成し、白馬村ホームページに掲載しました。</p> <p>その他、県教育委員会との会議等関係機関との会議、行事及び研修会等へ出席。</p> <p>教育委員報酬 (4名) 836,000 円</p> <p>旅費 3,280 円</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により、総会や研修会は中止又はオンライン会議等になったため旅費の支出は少なくなっています。</p> <p>2. 大北市町村教育委員会連絡協議会等負担金 529,040 円</p> <p>大北市町村教育委員会連絡協議会負担金、信濃木崎夏期大学負担金 等</p>

実績・成果	<p>1. 教育委員の活動</p> <p>定例会と臨時会の開催を行うほか、教育に関わる各種会議や行事等に参加し、関係団体と連携を図り、本村の教育に関する事務を管理執行しました。</p> <p>(1) 定例教育委員会年12回 (毎月)</p> <p>(2) 臨時教育委員会 年 2回</p> <p>(3) 学校訪問 各校 1回</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、9月と1月に臨時教育委員会を開催し、学校や保育園の運営について協議しました。</p> <p>※定例教育委員会、臨時教育委員会の議事録を作成し、白馬村ホームページに掲載しました。</p> <p>その他、県教育委員会との会議等関係機関との会議、行事及び研修会等へ出席。</p> <p>教育委員報酬 (4名) 836,000 円</p> <p>旅費 3,280 円</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により、総会や研修会は中止又はオンライン会議等になったため旅費の支出は少なくなっています。</p> <p>2. 大北市町村教育委員会連絡協議会等負担金 529,040 円</p> <p>大北市町村教育委員会連絡協議会負担金、信濃木崎夏期大学負担金 等</p>
	<p>1. 教育委員の活動</p> <p>定例会と臨時会の開催を行うほか、教育に関わる各種会議や行事等に参加し、関係団体と連携を図り、本村の教育に関する事務を管理執行しました。</p> <p>(1) 定例教育委員会年12回 (毎月)</p> <p>(2) 臨時教育委員会 年 2回</p> <p>(3) 学校訪問 各校 1回</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、9月と1月に臨時教育委員会を開催し、学校や保育園の運営について協議しました。</p> <p>※定例教育委員会、臨時教育委員会の議事録を作成し、白馬村ホームページに掲載しました。</p> <p>その他、県教育委員会との会議等関係機関との会議、行事及び研修会等へ出席。</p> <p>教育委員報酬 (4名) 836,000 円</p> <p>旅費 3,280 円</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により、総会や研修会は中止又はオンライン会議等になったため旅費の支出は少なくなっています。</p> <p>2. 大北市町村教育委員会連絡協議会等負担金 529,040 円</p> <p>大北市町村教育委員会連絡協議会負担金、信濃木崎夏期大学負担金 等</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
1,507,000	1,368,320	0	0	0	1,368,320

9款	教育費	1項	教育総務費	2目	事務局費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	教育委員会事務局一般事業	決算書の頁	P. 81 - 82
-----	--------------	-------	------------

事業内容	教育委員会事務局の庶務的事業に係る経費を一般事業として執行しました。令和3年度は、白馬村における学校施設について、「白馬村学校のあり方検討委員会」に諮問し、今後の方向性について答申を受けました。また、将来の学校施設改修に備えて基金への積立を行いました。		
	1. 就学時健康診断の実施		
	2. 教育長・一般職職員及び会計年度任用職員に係る人件費		
	3. 小中学校教職員福利厚生に係る事業		
	4. 私立高等学校等奨学補助事業		
	5. 義務教育施設整備基金積立		
	6. 事務局業務に係る諸経費		
	7. 学校のあり方検討委員報酬		

実績・成果	内 容		金額(円)	内 容	
	1	就学時健康診断(10/21 実施) 南北小学校合同開催	90,000	健診医 4名の報酬 (内科医 2名・歯科医 1名・耳鼻科医 1名)	
2	特別職(教育長)・一般職及び会計年度任用職員に係る人件費	51,594,050	給料・手当・共済・退職手当負担金・報酬・費用弁償(6名分)		
3	小中学校教職員福利厚生費	1,260,000	教職員 13名		
4	私立高等学校等奨学補助金	440,000	1人 2万円 22名に補助		
5	義務教育施設整備基金積立金	80,003,938	内 3,938 は利子積立		
6	事務局事業に係る諸経費等				
		携帯メール学校連絡網利用料	128,700	絆ネット利用料 3校分	
		校務支援システム使用料	1,423,800	3校分 月額 39,550円×12月×3校	
		教職員ストレスチェック等	146,421		
7		消耗品費、通信運搬費、コピー使用料等	1,211,227		
		学校のあり方検討委員報酬	152,000		
合 計		136,450,136			

※その他財源の内訳 体育施設使用料 14,400 義務教育施設整備基金利子 3,938
 教員住宅使用料 216,000 ふるさと基金 1,400,000 雑入 2,611
 ※校務支援システムにふるさと白馬村を応援する基金を充当しました。

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (上記のとおり)	一 般 財 源
137,001,000	136,450,136	0	0	1,636,949	134,813,187

9款	教育費	1項	教育総務費	2目	事務局費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	教育相談事業	決算書の頁	P. 81
-----	--------	-------	-------

事業内容	<p>平成 26 年度から教育相談事業を実施しています。 児童生徒が安心して学校生活を送り、学習に取り組めるよう、児童生徒の不安や悩みを早期に発見し、適切に対応できるよう教育相談員を配置し、各学校における教育相談体制の充実を図っています。</p>
	<p>1. 学校心理士等による相談の実施 いじめや不登校、子育て不安、特別支援等に関する相談について、各校児童生徒・保護者へのカウンセリングを行うとともに教職員へのアドバイスを実施しました。</p>

実績・成果	<p>1. 学校心理士・作業療法士による相談事業 相談員2名 報償及び旅費 436,602 円 カウンセリング64件、支援会議5件、授業参観2件、集団療育4件</p> <p>特別な支援を必要とする児童・生徒への適切な対応や、家庭の養育力にかかわる問題、不登校への対応等を相談事業により実施しました。また、それらに係る学校への指導を円滑に実施しました。</p>
	<p>1. 学校心理士・作業療法士による相談事業 相談員2名 報償及び旅費 436,602 円 カウンセリング64件、支援会議5件、授業参観2件、集団療育4件</p> <p>特別な支援を必要とする児童・生徒への適切な対応や、家庭の養育力にかかわる問題、不登校への対応等を相談事業により実施しました。また、それらに係る学校への指導を円滑に実施しました。</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
625,000	436,602	0	0	0	436,602

9款	教育費	1項	教育総務費	2目	事務局費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	学校環境整備事業	決算書の頁	P.81-82
-----	----------	-------	---------

事業内容	小中学校の施設及び設備等の整備・改修のうち、比較的規模の大きなものや各校に共通する工事を計画的に実施しました。また突発的な修繕も本事業で対応しています。		
------	------------------------------------------------------------------------------	--	--

		工事・業務	金額(円)	内 容	
実績・成果	1	工 事	新型コロナウイルス感染症対策 水道蛇口自動水栓化 ※1	8,096,000	非接触型の水道蛇口自動水栓を3校に設置。 南小34箇所・北小80箇所・中学32箇所
	2		白馬北小学校 トイレ改修・教室床塗装 ※3	3,663,000	中校舎1階 女子トイレの洋式化 北校舎2階 3・4年生教室床塗装
	3	修 繕	白馬北学校 灯油地下貯蔵タンクライニング	1,705,000	腐食による灯油の漏れを防止するため、貯蔵タンクの内面にFRPライニングを施工
	4		白馬南小学校 FF暖房機	825,000	FF暖房機4台の撤去交換
	5		白馬北小学校 桜等伐採枝打ち	668,800	校庭桜伐採枝打ち、スクールバス進入口樹木枝打ち
	6		白馬南小学校 放課後児童クラブ 室シロアリ対策ほか	786,104	南小: 児童クラブ室シロアリ対策、除雪機修繕、 昇降口天井・中校舎軒天修繕 等 中学: 体育館校内放送用スピーカー取替え
	7		賃借料	小学校パソコン教室等リブレース 業務(情報機器リース料)	6,454,080
	8	備品	白馬中学校 楽器購入ほか ※2	767,250	バスクラリネット1台 722,150円 体育館スピーカー1台 45,100円
	9	委託	学校施設における建築物定期調 査委託料ほか	554,400	3校: 建築基準法12条における建築物定期調査 南小: 水漏れに係る除水清掃作業
合 計			23,519,634		

※1 国庫補助事業 ※2 ふるさと白馬村を応援する基金活用事業 ※3 地方債
 国県支出金の内訳 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 8,096,000円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと白馬を応援する基金)	一 般 財 源
28,366,000	23,519,634	8,096,000	3,200,000	720,000	11,503,634

9款	教育費	2項	小学校費	2目	教育振興費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	スクールバス運行事業	決算書の頁	P. 84
-----	------------	-------	-------

事業内容

通学が遠距離となる地区の児童が安全に通学できる交通手段を検証するために、スクールバスを運行しました。
乗車対象者は、通学距離が概ね片道 3.5km 以上の地区に自宅がある児童とし、熊出没時期及び積雪時期にあたる10月から3月までの約 4 か月間の運行を行いました。

実績・成果

1. 乗車対象地区（運行車両）
白馬南小学校（大型バス1台）
めいてつ、飯森の一部、堀之内、三日市場、内山
※堀之内、三日市場は通学路の状況を鑑み積雪時期のみ運行
※内山はタクシー対応
- 白馬北小学校（マイクロバス1台、大型バス2台、ジャンボタクシー1台）
落倉、切久保、山麓、和田野、みそら野、エコーランド、野平、嶺方
※野平、嶺方はタクシー対応

2. 月別乗車率 (%)

	登校	下校
10月	65.4	53.8
11月	67.4	54.5
1月	59.8	54.1
2月	59.2	54.1
3月	61.1	59.0

3. 支出内訳(委託料) (円)

	バス	タクシー	小計
10月	2,580,600	439,000	3,019,600
11月	2,580,600	439,000	3,019,600
1月	2,580,600	0	2,580,600
2月	2,580,600	0	2,580,600
3月	2,294,600	433,970	2,728,570
合計	12,617,000	1,311,970	13,928,970

※消耗品費支出 3,054

夏2か月、冬2か月の試験運行を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症に伴う学校休業や感染予防の観点で夏はスクールバスを運行することができず、秋の10月運行に変更しました。雪のない1か月、雪の降る3か月の試験運行とし、それぞれの時期の課題を探ることができました。



予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
13,933,000	13,932,024	0	0	0	13,932,024

9款	教育費	2項	小学校費	1目	学校管理費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	南小・北小 学校管理事業	決算書の頁	P. 82-83
-----	--------------	-------	----------

事業内容

白馬南・白馬北小学校の維持管理のための経常的な経費が主なものです。

項目	学校	白馬南小学校	白馬北小学校
クラス数		8 クラス	15 クラス
児童数		99 名	318 名
家庭数		75 世帯	224 世帯
教職員数		19 名	36 名

実績・成果

維持管理に係る主な実績

義務教育施設における児童の安全を確保するための管理保全に係る業務として、経常的な業務を行うとともに、修繕等については優先順位を決めて実施しました。

(円)

支出科目	白馬南小学校	白馬北小学校	計
給料・手当・費用弁償	2,574,698	2,463,006	5,037,704
燃料費・光熱水費	4,575,264	5,942,426	10,517,690
ガス代	159,614	58,552	218,166
灯油代	2,005,226	2,258,226	4,263,452
電気代	1,559,644	2,371,958	3,931,602
上下水道料	850,780	1,253,690	2,104,470
修繕費	1,059,245	900,322	1,959,567
委託料	1,029,842	1,262,547	2,292,389
備品購入費	0	296,010	296,010
その他(消耗品・原材料)	678,083	470,009	1,148,092
合計	9,917,132	11,334,320	21,251,452

上記修繕費のうち主な修繕箇所

区分	内 容
白馬南小学校	図書館カーペット張替、除雪機、プール更衣室棟建具、ベランダ笠木、スノーモービル 他
白馬北小学校	たんぼぼ1組・職員室暖房機交換、除雪機、消火栓用ホース、6年トイレ・プール水漏れ 他

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (体育館使用料)	一 般 財 源
21,638,000	21,251,452	0	0	0	21,251,452

9款	教育費	2項	小学校費	2目	教育振興費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	南小学校教育振興事業	決算書の	P. 83-85
-----	------------	------	----------

事業内容	白馬南小学校の教材・備品等の適切な整備と教育振興に必要な事業を行いました。 令和3年度 学校基本調査による教職員数 (単位:名)												
	教職員	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	事務職員	支援講師	栄養職員	務 図書館事	用務員	小計	合計
	県費	1	1	9	1	1	1					14	19
村費							4			1	5		

実績・成果	白馬南小学校教育活動を支える教育振興事業 県費教職員の配置だけでは対応が難しい特別な支援を必要とする児童に、きめ細やかな指導を可能とする支援員と英語指導をフォローする ALT を村費で配置し、学習を円滑に行えるようにしました。また、学校医による児童・教員の健康管理や、学校運営協議会制度を導入し、学校運営の改善に努めるとともに、必要とする教具備品や学校図書についても適切に整備しました。					
	内 容		金 額(円)	内 容		金 額(円)
	報酬	学校医(5名)	510,000	スキー教室コーチ委託料	0	
		ALT・講師(3名)等報酬	9,168,937	事務OA機器等借上料	143,484	
	会計年度任用職員手当(3名)		899,532	土地借上料(畑)	3,400	
	報償	外部講師謝礼	151,400	コピー使用料	194,109	
		学校運営協議会委員(11名)	79,800	パソコンソフト使用料	497,200	
		記念品	35,800	図書購入費	500,000	
	消耗品費		2,643,505	教具備品購入費	761,560	
	印刷製本費		125,554	校長会負担金等	59,495	
	修繕費		230,670	PTA 教育環境増進活動事業補助金	150,000	
	通信運搬費等		495,618	課外活動補助金	50,000	
	ピアノ調律手数料		72,600	遠距離通学補助金(24名)	336,400	
	学校災害共済保険料		93,500	準要保護児童援助費(12名)	247,070	
	クリーニング料		49,060	特別支援教育就学奨励費(4名)	31,235	
PC保守委託料		591,800	その他(旅費・テレビ受信料)	163,505		
児童検診、教員健康診断等		499,226	合 計	18,784,460		
国県支出金の内訳 学校保健特別対策事業補助金 450,000 円 ギガスクールサポーター配置促進事業補助金 8,000 円、新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 458,000 円						

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
19,491,000	18,784,460	916,000	0	0	17,868,460

9款	教育費	2項	小学校費	2目	教育振興費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	北小学校教育振興事業	決算書	P. 83-85
-----	------------	-----	----------

事業内容	白馬北小学校の教材・備品等の適切な整備と教育振興に必要な事業を行いました。 令和3年度 学校基本調査による教職員数 (単位:名)												
	教職員	校長	教頭	教諭	諭養護教	諭栄養教	講師	員事務職	師支援講	事務図書館	用務員	小計	合計
	県費	1	1	16	1		7	1				27	36
村費								7	1	1	9		

実績・成果	白馬北小学校教育活動を支える教育振興事業 県費教職員の配置だけでは対応が難しい特別な支援を必要とする児童に、きめ細やかな指導を可能とする支援員と英語指導をフォローするALTを村費で配置し、学習を円滑に行えるようにしました。また、学校医による児童・教員の健康管理や、学校運営協議会制度を導入し、学校運営の改善に努めるとともに、必要とする教具備品や学校図書についても適切に整備しました。				
	内 容		金額(円)	内 容	金額 (円)
	報酬	学校医報酬(5人)	638,000	スキー教室コーチ委託料	144,000
		ALT・日本語指導・ICT支援員・講師(5名)等報酬	16,888,822	自動車等借上料	121,000
	会計年度任用職員給料(1名)・手当(6名)等		4,970,152	事務OA機器等借上料	228,888
	報酬	学校運営協議会委員報酬(10名)	57,000	コピー使用料	297,192
		外部講師謝礼	113,082	パソコンソフト使用料	976,800
		記念品	96,110	図書購入費	1,249,445
	消耗品費		3,008,407	教具備品購入費	2,289,519
	印刷製本費		111,580	校長会負担金等	84,433
	修繕費		239,195	PTA教育環境増進活動事業補助金	84,150
	通信運搬費等		614,692	課外活動補助金	100,000
	ピアノ調律手数料		33,000	遠距離通学補助金(47名)	646,900
	学校災害共済保険料		297,330	準要保護児童援助費(42名)	1,045,300
	クリーニング料		14,740	特別支援教育就学奨励費(11名)	60,140
PC保守委託料		750,200	その他(旅費・テレビ受信料・飼料費・土地借上料)	394,564	
児童検診、教員健康診断等		1,514,367	合 計	37,069,008	
国県支出金の内訳 学校保健特別対策事業補助金 675,000円、GIGAスクールサポーター補助金 388,000円、学校ICT授業環境高度化補助金 135,000円 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 1,063,000円 その他の内訳 演劇鑑賞会負担金 113,600円、ふるさと白馬村を応援する基金 1,019,000円					

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地 方 債	その他 (上記のとおり)	一般財源
37,570,000	37,069,008	2,261,000	0	1,132,600	33,675,408

9款	教育費	3項	中学校費	1目	学校管理費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	中学校管理事業	決算書の頁	P. 85
-----	---------	-------	-------

事業内容	白馬中学校の維持管理のための経常的な経費が主なものです。		
		白馬中学校	
	クラス数	9クラス	
	生徒数	206名	
	家庭数	185家庭	
	教職員数	29名	

実績・成果	1. 維持管理に係る主な実績				
	義務教育施設における生徒の安全を確保するための管理保全に係る業務として、経常的な業務を行うとともに、修繕等優先順位を決めて実施しました。				
		科目	金額(円)	科目	金額(円)
		会計年度任用職員(給料・手当等)	2,591,773	燃料費・光熱水費	4,236,733
		消耗品・原材料費	424,598	ガス代	30,318
		修繕費	485,524	灯油代	1,769,020
		委託料(設備点検保守等)	515,482	電気代	1,963,255
		備品購入費(製氷機)	191,950	上下水道料	474,140
		合計			8,446,060
	2. 上記修繕費の内訳(単位:円)				
	消火栓配管漏水	197,120	FF暖房機	101,640	
	理科準備室水道	70,224	窓ガラス	52,140	
	除雪機	38,000	防火シャッター	26,400	
			合計	485,524	

予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他(雑入)	一般財源
8,588,000	8,446,060	0	0	9,640	8,436,420

9款	教育費	3項	中学校費	2目	教育振興費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	中学校教育振興事業	決算書の頁	P. 85 - 87
-----	-----------	-------	------------

事業内容

白馬中学校の教材・備品等の適切な整備と教育振興に必要な事業を行う。
令和3年度 学校基本調査 (単位:名)

教職員	校長	教頭	教諭	諭養護教	諭栄養教	講師	員事務職	師支援講	事務図書館	用務員	小計	合計
県費	1	1	13	1	1	3	1				21	29
村費								6	1	1	8	

実績・成果

白馬中学校教育活動を支える教育振興事業

県費教職員の配置だけでは対応が難しい特別な支援を必要とする生徒への教育支援員やICT支援員、英語指導をフォローする ALT を村費で配置し、学習活動を円滑に行えるようにしました。また、学校医による生徒・教員の健康管理や、学校運営協議会制度を導入して学校運営の改善に努めるとともに、必要とする教具備品や学校図書について整備しました。

内 容		金 額(円)	内 容	金 額(円)
報酬	学校医等(5名)	574,000	PC保守委託料	2,026,200
	ALT・ICT・講師(3名)等	11,872,255	生徒検診、教員健康診断等	854,351
	部活動指導員(3名)	269,200	事務OA機器等借上料	137,328
会計年度任用職員給料・手当等(2名)		7,864,822	情報教育環境整備リース料	14,707,380
報償	学校関係者評価委員(7名)	49,400	コピー使用料	412,159
	外部講師	17,000	図書購入費	598,240
	記念品・生徒奨励金	100,650	教具備品購入費	2,038,020
旅費(普通旅費・会計年度職員費用弁償)		707,643	校長会負担金等	126,110
消耗品費		4,887,306	スキー大会派遣補助金	765,513
印刷製本費		259,263	遠距離通学補助金(25名)	642,200
修繕費		498,079	課外活動補助金	80,000
通信運搬費等		693,155	準要保護児童援助費(29人)	1,593,790
ピアノ調律手数料		33,000	特別支援教育就学奨励費(10人)	195,010
学校災害共済保険料		191,675	その他(クリーニング料・受信料・自動車借上料)	100,271
			合 計	52,294,020

国県支出金の内訳
特別支援教育就学奨励費補助金 405,000円 部活動指導員任用補助金 176,000円、GIGA スクールサポーター配置促進事業補助金 613,000円、学校 ICT 授業環境高度化補助金 180,000円 学校保健特別対策事業補助金 450,000円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,063,000円

予算額(円)	決算額(円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと白馬を応援する基金・基金利子)	一 般 財 源
53,295,000	52,294,020	2,887,000	0	2,965,120	46,441,900

9款	教育費	5項	保健体育費	3目	学校給食費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	学校給食センター事業	決算書の頁	P.92-94
-----	------------	-------	---------

事業内容

学校給食は、隣接する中学校へは直接受渡し、北小学校・南小学校へはそれぞれ専用のコンテナ車で運搬しています。また、旧施設から移設したコンベクションオープンの老朽化に伴い、ふるさと白馬を応援する基金を活用し新しいものを導入しました。

献立では、防災の日には非常食給食を実施しました。また、地場産品の利用率をあげるように工夫しました。賄材料費は地場産品を使用することで保護者負担があがらないように、1食あたり小学校で10円、中学校で20円を限度にふるさと白馬村を応援する基金で補填していますが、新型コロナウイルス感染症による学校休業などによる食品ロス分は村が補填しています。

区分	白馬南小	白馬北小	白馬中学	合計
年間給食実施数	198日	192日	192日	—
給食提供人数	123人	352人	245人	720人
給食費負担金	5,675,541円	15,293,341円	13,553,061円	34,521,943円
村補填金額	449,290円	1,282,696円	1,321,741円	3,053,727円

※数値には教職員等も含まれています。

子育て支援策として、3人以上の子どもを扶養する世帯の3人目以降の児童生徒の給食費は減免を行なっています。

区分	白馬南小学校	白馬北小学校	白馬中学校	計
対象者数	10人	44人	7人	61人
減免額合計	3,312,465円			

※ふるさと白馬村を応援する基金を充当しました。

給食用食材の購入は、給食用物資納入業者登録制度に基づき、登録業者から地場産物を優先して購入するようにしています。

対全件	県外産の割合	県内産の割合	大北産の割合	白馬産の割合
	21%	52%	16%	11%
対長野県産	その他県内産	大北産の割合	白馬産の割合	
	66%	21%	13%	
対大北産	その他大北産	白馬産の割合		
	61%	39%		

給食センターでは年間4291.9kgの生ごみが発生しています。この生ごみの処理はセンター敷地内に設置した生ごみ処理機で処理し、ごみ処理委託料の軽減とともに、環境保護への取り組みを図っています。

実績・成果	<p>1 主食の状況 週 5 日の内米飯 4 日、麺類(H27 年度より村内企業のものを使用)とパンを隔週</p> <p>2 総事業費 99,197,128 円 (1) 職員の状況 31,739,719 円</p> <table border="1"> <tr> <td>栄養士(フルタイム会計年度任用職員)</td> <td>1</td> <td rowspan="3">※栄養教諭1, 栄養士 1 名 体制(栄養教諭は県費職員)</td> </tr> <tr> <td>常勤調理師(パートタイム会計年度任用職員)</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>代替調理員・パン搬送(1名)</td> <td>5</td> </tr> </table> <p>(2) 維持費 62,527,193 円 (ア) 消耗品費 1,724,245 円 (イ) 燃料費等 9,298,338 円 (燃料 1,182,315 円 光熱水 8,116,023 円) (ウ) 修繕費 183,678 円 スチームコンベクションオープン消耗部品交換修繕 (エ) 賄材料費 40,888,135 円 (給食原材料) (オ) 委託料 6,158,597 円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額(円)</th> <th>主な内容</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">施設管理委託料</td> <td rowspan="6">4,928,390</td> <td>自家用電気工作物保安管理</td> <td>562,320</td> </tr> <tr> <td>機械設備保守点検業務</td> <td>2,915,000</td> </tr> <tr> <td>厨房(調理)機器保守</td> <td>836,000</td> </tr> <tr> <td>警備委託</td> <td>151,800</td> </tr> <tr> <td>自動ドア保守料</td> <td>132,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>331,270</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">業務委託料</td> <td rowspan="2">1,230,207</td> <td>衛生検査</td> <td>846,087</td> </tr> <tr> <td>消毒等業務</td> <td>384,120</td> </tr> </tbody> </table> <p>(カ) 備品購入費 3,417,480 円 スチームコンベクションオープン、捕虫器、 (キ) 負担金補助金 856,720 円 (給食費システム 840,720 円 給食会等 16,000 円)</p> <p>(3) 扶助費 3,732,696 円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">白馬南小</th> <th colspan="2">白馬北小</th> <th colspan="2">白馬中学</th> </tr> <tr> <th>人</th> <th>金額(円)</th> <th>人</th> <th>金額(円)</th> <th>人</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>標準保護児童生徒援助(給食費全額)</td> <td>8</td> <td>429,170</td> <td>31</td> <td>1,598,236</td> <td>20</td> <td>1,169,787</td> </tr> <tr> <td>特別教育就学児童生徒奨励(給食費 1/2)</td> <td>3</td> <td>104,795</td> <td>6</td> <td>156,628</td> <td>10</td> <td>274,080</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) その他 1,197,520 円 役務費 514,410 円 使用料及び賃借料 572,010 円 公課費 39,600 円 工事費 71,500 円</p>						栄養士(フルタイム会計年度任用職員)	1	※栄養教諭1, 栄養士 1 名 体制(栄養教諭は県費職員)	常勤調理師(パートタイム会計年度任用職員)	11	代替調理員・パン搬送(1名)	5	区分	金額(円)	主な内容	金額(円)	施設管理委託料	4,928,390	自家用電気工作物保安管理	562,320	機械設備保守点検業務	2,915,000	厨房(調理)機器保守	836,000	警備委託	151,800	自動ドア保守料	132,000	その他	331,270	業務委託料	1,230,207	衛生検査	846,087	消毒等業務	384,120	区分	白馬南小		白馬北小		白馬中学		人	金額(円)	人	金額(円)	人	金額(円)	標準保護児童生徒援助(給食費全額)	8	429,170	31	1,598,236	20	1,169,787	特別教育就学児童生徒奨励(給食費 1/2)	3	104,795	6	156,628	10	274,080
	栄養士(フルタイム会計年度任用職員)	1	※栄養教諭1, 栄養士 1 名 体制(栄養教諭は県費職員)																																																													
	常勤調理師(パートタイム会計年度任用職員)	11																																																														
	代替調理員・パン搬送(1名)	5																																																														
	区分	金額(円)	主な内容	金額(円)																																																												
	施設管理委託料	4,928,390	自家用電気工作物保安管理	562,320																																																												
			機械設備保守点検業務	2,915,000																																																												
			厨房(調理)機器保守	836,000																																																												
			警備委託	151,800																																																												
			自動ドア保守料	132,000																																																												
			その他	331,270																																																												
	業務委託料	1,230,207	衛生検査	846,087																																																												
			消毒等業務	384,120																																																												
	区分	白馬南小		白馬北小		白馬中学																																																										
		人	金額(円)	人	金額(円)	人	金額(円)																																																									
標準保護児童生徒援助(給食費全額)	8	429,170	31	1,598,236	20	1,169,787																																																										
特別教育就学児童生徒奨励(給食費 1/2)	3	104,795	6	156,628	10	274,080																																																										
<p>3 各種委員会の状況 (1) 学校給食センター献立委員会(偶数月に開催) 4/27.6/25.8/26.10/26.12/23.R4.2/28 6回開催 (2) 学校給食センター運営委員会(7/15) 財源内訳の「その他」 学校給食費負担金:34,526,034 円 (内、滞納繰越分 4,091 円) ふるさと基金: 9,546,000 円</p>																																																																
予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)																																																														
		国県支出金	地方債	その他 (上記のとおり)	一般財源																																																											
99,503,000	99,197,128	0	0	44,072,034	55,125,094																																																											

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	白馬高校支援事業(白馬山麓事務組合等負担金)	決算書の頁	P. 34
-----	------------------------	-------	-------

事業内容	<p>白馬村、小谷村で連携し白馬高校の支援に取り組んでおり、予算の執行や事業の管理は一部事務組合の白馬山麓事務組合で行っています。白馬村と小谷村では事業にかかる経費を案分して負担しています。白馬山麓事務組合で行っている支援事業の内容は以下のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全国募集活動とキャリア教育に対する支援 2. 公営塾「しろま学舎」の運営 3. 教育寮「しろま Pal House」の運営 4. 県立白馬高校学生寮新型コロナウイルス感染防止対策
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>事業全体の決算は白馬山麓事務組合になりますので、白馬山麓事務組合が取り組んでいる白馬高校支援事業の内容を記載します。</p> <p>【実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全国募集活動とキャリア教育に対する支援 <ol style="list-style-type: none"> ①グローバル講演会(新型コロナウイルス感染症により高校生のみ) <ul style="list-style-type: none"> ・10月27日 白馬村岩岳「ロッジやまじう」福島のり子氏を講師に迎えて開催しました。 ②全国募集に伴うパンフレット等の作成 ③全国募集説明会は、新型コロナウイルス感染症により、リモートによる個別説明に切り替えて実施しました。 ④地域みらい留学推進協議会に令和3年度より参画し、全国40校と一緒に「地域みらい留学」のオンライン学校別説明会に参加しました。 令和3年度に入学した県外生は7名でした。また、全校生徒数は、全国募集を始めた平成27年度から29年度にかけて増加してきましたが、平成30年度からは減少が続いています。(H30:210名、R元:206名、R2:181名、R3:163名) 2. 公営塾「しろま学舎」の運営 <ol style="list-style-type: none"> ①地域おこし協力隊制度を活用して講師3名で運営。 ②塾生の推移 <table border="1" data-bbox="323 1285 1272 1433"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>塾生(名)</th> <th>主な合格大学・進学先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年</td> <td>57</td> <td>京都外国語大学1名、新潟医療福祉大学1名</td> </tr> <tr> <td>令和2年</td> <td>27</td> <td>鳥取大学1名、京都外国語大学2名</td> </tr> <tr> <td>令和3年</td> <td>31</td> <td>長野県立大学1名、静岡文化芸術大学1名</td> </tr> </tbody> </table> <p>白馬高校では、令和4年度から教育方針や教育課程を新たにし、より地域に根差した特色ある教育を確立していくことを目標としていくとの事です。新型コロナウイルス感染症で制限されている生徒の交流は、オンラインで各大学や海外高校と交流を行っています。</p> 3. 学生寮「しろま Pal House」の運営 <p>10月までは、地域おこし協力隊制度を活用してハウスマスター1名を中心に運営しましたが、隊員の任期満了に伴い、会計年度任用職員による運営になりました。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①入寮生の推移 <ul style="list-style-type: none"> H30 入寮生 26名(県外14名、県内12名)、 R1 入寮生 24名(県外21名、県内3名)、 R2 入寮生 35名(県外26名、県内9名)、 R3 入寮生 16名(県外12名、県内4名) ②新型コロナウイルス感染症の影響もあり、個室希望の生徒が多く、3年生を中心に26名(県外23名、県内3名)は下宿へ移動しました。尚、給食については、前年同様に専門の業者に委託しました。 	年度	塾生(名)	主な合格大学・進学先	令和元年	57	京都外国語大学1名、新潟医療福祉大学1名	令和2年	27	鳥取大学1名、京都外国語大学2名	令和3年	31	長野県立大学1名、静岡文化芸術大学1名
年度	塾生(名)	主な合格大学・進学先											
令和元年	57	京都外国語大学1名、新潟医療福祉大学1名											
令和2年	27	鳥取大学1名、京都外国語大学2名											
令和3年	31	長野県立大学1名、静岡文化芸術大学1名											



実績・成果

【成果】

「白馬高等学校の経営及び運営に参加する地域案」をもとに事業を展開してきました。全国募集を始めた当初の白馬高校に対する取り組みは報道等に取り上げられる機会が多く、29年度までは入学者も増えてきていましたが、全国募集をする高校の数が増えたことや、大都市圏では地元志向が強くなってきている影響もあり、県外からの入学する生徒は30年度から減少傾向に転じています。また新型コロナウイルス感染症の影響により、大都市圏での対面による学校説明会などが開催できない状況となっていることも県外からの入学者が減少している一因であると考えています。

公営塾については、令和3年度からは、よりレベルの高い一般受験に対応した「特進クラス」を開設しました。受験対策は個別指導などが成果を見せ始めており、国立大学・県立大学及び私立大学など志望校への合格者を出すことができています。

寮運営は、生徒数減少に伴い、昨年度まで民間施設を借り上げて運営していたグレイス寮を閉鎖し、男子寮1施設、女子寮1施設で運営を行いました。この男子寮と女子寮は築30年を超える施設であるため、令和2年度に感染症対策の改修を行いました。令和3年度事業では洗面所やトイレの手洗い個所について、手を触れずに水がでるように自動水栓への改修工事を行いました。財源には新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用しました。

【財源内訳】

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,496,000円
 ふるさと白馬村を応援する基金繰入金 37,000,000円
 ※下記決算額は6目企画費 19節 負担金、補助及び交付金の内数です。
 ※一般財源には事業に係る特別交付税措置分(計算上)46,908,000円が含まれています。



予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
90,400,000	90,356,700	1,496,000		37,000,000	51,860,700

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	放課後子どもプラン事業(放課後児童クラブ)	決算書の頁	P. 52
-----	-----------------------	-------	-------

事業内容	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後等に適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る。 1. 名称 白馬北小放課後児童クラブ(白馬村保健福祉ふれあいセンター内) 白馬南小放課後児童クラブ(白馬南小学校体育館内) 2. 開設日と開設時間 日曜日・祝日・12月29日～1月3日を除く日 学校の授業日:下校時～午後6時 学校の休業日:午前8時～午後6時 3. 利用料 2,300円/人・月
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 登録者数(実数)																																																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北小児童クラブ</td> <td>61</td> <td>59</td> <td>59</td> <td>37</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>南小児童クラブ</td> <td>20</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>12</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>81</td> <td>83</td> <td>84</td> <td>49</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>	年	H29	H30	R1	R2	R3	北小児童クラブ	61	59	59	37	46	南小児童クラブ	20	24	25	12	14	合計	81	83	84	49	60																																																												
	年	H29	H30	R1	R2	R3																																																																															
	北小児童クラブ	61	59	59	37	46																																																																															
	南小児童クラブ	20	24	25	12	14																																																																															
	合計	81	83	84	49	60																																																																															
	2.利用者																																																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開設日</td> <td>25</td> <td>23</td> <td>26</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>24</td> <td>26</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>26</td> <td>294</td> </tr> <tr> <td>北小放課後児童クラブ</td> <td>188</td> <td>248</td> <td>290</td> <td>315</td> <td>289</td> <td>223</td> <td>276</td> <td>307</td> <td>330</td> <td>186</td> <td>233</td> <td>260</td> <td>3,145</td> </tr> <tr> <td>南小放課後児童クラブ</td> <td>74</td> <td>77</td> <td>99</td> <td>79</td> <td>88</td> <td>79</td> <td>85</td> <td>91</td> <td>64</td> <td>76</td> <td>51</td> <td>40</td> <td>903</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>262</td> <td>325</td> <td>389</td> <td>394</td> <td>377</td> <td>302</td> <td>361</td> <td>398</td> <td>394</td> <td>262</td> <td>284</td> <td>300</td> <td>4,048</td> </tr> <tr> <td>前年度増減</td> <td>31</td> <td>109</td> <td>30</td> <td>26</td> <td>46</td> <td>△16</td> <td>46</td> <td>146</td> <td>107</td> <td>43</td> <td>41</td> <td>2</td> <td>611</td> </tr> </tbody> </table>	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	開設日	25	23	26	25	25	24	26	24	24	23	23	26	294	北小放課後児童クラブ	188	248	290	315	289	223	276	307	330	186	233	260	3,145	南小放課後児童クラブ	74	77	99	79	88	79	85	91	64	76	51	40	903	合計	262	325	389	394	377	302	361	398	394	262	284	300	4,048	前年度増減	31	109	30	26	46	△16	46	146	107	43	41	2	611
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計																																																																							
	開設日	25	23	26	25	25	24	26	24	24	23	23	26	294																																																																							
北小放課後児童クラブ	188	248	290	315	289	223	276	307	330	186	233	260	3,145																																																																								
南小放課後児童クラブ	74	77	99	79	88	79	85	91	64	76	51	40	903																																																																								
合計	262	325	389	394	377	302	361	398	394	262	284	300	4,048																																																																								
前年度増減	31	109	30	26	46	△16	46	146	107	43	41	2	611																																																																								
3. 運営経費																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>8,047,001円</td> <td>常勤指導員4名(各児童クラブ2名) 代替指導員2名 計6名</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>35,574円</td> <td>灯油</td> </tr> <tr> <td>管理費</td> <td>174,170円</td> <td>通信費、機器借上料</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>283,881円</td> <td>消耗品費、保険料、口座振替手数料</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,540,626円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額	内容	人件費	8,047,001円	常勤指導員4名(各児童クラブ2名) 代替指導員2名 計6名	燃料費	35,574円	灯油	管理費	174,170円	通信費、機器借上料	事業費	283,881円	消耗品費、保険料、口座振替手数料	合計	8,540,626円																																																																				
区分	金額	内容																																																																																			
人件費	8,047,001円	常勤指導員4名(各児童クラブ2名) 代替指導員2名 計6名																																																																																			
燃料費	35,574円	灯油																																																																																			
管理費	174,170円	通信費、機器借上料																																																																																			
事業費	283,881円	消耗品費、保険料、口座振替手数料																																																																																			
合計	8,540,626円																																																																																				

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (負担金)	一般財源
8,663,000	8,540,626	4,908,000		1,039,600	2,593,026

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	放課後子どもプラン事業(放課後子ども教室)	決算書の頁	P. 52
-----	-----------------------	-------	-------

事業内容	放課後等に適切な遊び及び生活の場を提供し、異年齢間の交流の促進と、地域の人との関わりを求めて、児童も大人も共に生き、共に育ちあう場の創造を図る。
	<p>1. 名称 北小放課後子ども教室(白馬村役場多目的研修集会施設内)</p> <p>2. 開設日と開設時間 学校開校日の毎週月・水曜日 学校の授業日:下校時～午後5時</p> <p>3. 負担金 1,000 円/人・年</p>

実績・成果	1. 利用登録者数 23 名																																										
	2. 利用者数 (単位:名)																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開設日数(日)</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>延べ人数</td> <td>24</td> <td>81</td> <td>109</td> <td>83</td> <td>56</td> <td>18</td> <td>102</td> <td>116</td> <td>92</td> <td></td> <td></td> <td>21</td> <td>702</td> </tr> </tbody> </table>	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	開設日数(日)	2	6	8	6	4	1	8	8	7			2	52	延べ人数	24	81	109	83	56	18	102	116	92			21	702
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計																													
開設日数(日)	2	6	8	6	4	1	8	8	7			2	52																														
延べ人数	24	81	109	83	56	18	102	116	92			21	702																														
※1月、2月は、新型コロナウイルスの影響により受け入れ停止したため																																											
実績・成果	3. その他活動																																										
	<ul style="list-style-type: none"> 夏休み特別子ども教室実施 地域の方にご協力いただき、ペットボトルを活用した船を作成し、木流川で遊びました。 																																										
実績・成果	事業費内訳																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>497,838 円</td> <td>指導員 3 名</td> </tr> <tr> <td>管理費</td> <td>256,332 円</td> <td>通信費、備品購入費</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>29,192 円</td> <td>消耗品費</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>783,362 円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額	内容	人件費	497,838 円	指導員 3 名	管理費	256,332 円	通信費、備品購入費	事業費	29,192 円	消耗品費	合計	783,362 円																												
区分	金額	内容																																									
人件費	497,838 円	指導員 3 名																																									
管理費	256,332 円	通信費、備品購入費																																									
事業費	29,192 円	消耗品費																																									
合計	783,362 円																																										
備品:子ども教室用 書類保管キャビ 机 6 台																																											

予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他(負担金)	一般財源
790,000	783,362	324,000	0	23,000	436,362

3 款	民生費	2 項	児童福祉費	1 目	児童福祉総務費
-----	-----	-----	-------	-----	---------

事業名	児童手当給付事業	決算書の頁	P. 52
-----	----------	-------	-------

事業内容

児童を養育している家庭等の生活の安定に寄与すること及び次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的に、中学校修了までの児童の保護者等に児童手当を年3回(6月、10月、2月)支給する。

児童手当月額支給額(1人当たり)

3歳未満 … 一律 15,000 円
 3歳以上小学校修了前 … 10,000 円(第3子以降*は 15,000 円)
 中学生 … 一律 10,000 円

児童の保護者等の所得が所得制限限度額以上の場合 … 一律 5,000 円

※第3子以降とは、高校卒業までの養育している児童のうち、3番目以降の児童のことをいう。

実績・成果

1. 児童手当の支給 117,150,000 円

月	6月 (2~5月)	10月 (6~9月)	2月 (10~1月)	合計
対象児童数	3,638名	3,506名	3,577名	10,721名
(内3歳未満)	552名	515名	505名	1,572名
(内小学校修了前)	2,261名	2,173名	2,252名	6,686名
(内中学校修了前)	825名	818名	820名	2,463名
支給金額	39,870,000円	38,335,000円	38,945,000円	117,150,000円

前年比 延対象児童数: △306名 支給金額 : △4,470,000円

2. その他の支出 597,501円

消耗品(目隠しシール等) 46,981円、印刷製本費(封筒、支払通知書等) 30,220円
 電算委託料 520,300円(財源:子ども・子育て支援事業費国庫補助金 520,000円)

特定財源内訳

(単位:円)

	被用者	非被用者	特例給付	合計
国庫交付金	54,572,666	24,390,000	1,423,333	80,385,999
県費負担金	11,880,332	6,100,000	355,833	18,336,165
合計	66,452,998	30,490,000	1,779,166	98,722,164

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
117,795,000	117,747,501	99,242,164	0	0	18,505,337

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	児童手当等給付事業(その他)	決算書の頁	P. 53															
事業内容	<p>1. 施設型給付費 子ども・子育て支援新制度に基づき、新制度に移行した幼稚園に公定価格より算出された給付費を利用施設に支出。</p> <p>2. 地域型保育給付費 子ども・子育て支援新制度に基づき、認定こども園等を利用する子どもがいる場合、公定価格により算出された給付費を利用施設に支出。</p> <p>3. 施設等利用給付費 令和元年 10 月より開始された幼児教育・保育無償化により、幼稚園等を利用する子どもの利用料(保育料)について、3 歳以上児は、月額 25,700 円まで。3 歳未満児は、月額 42,000 円まで、保育料等が無償となる。 ※3 歳以上児で、保育の必要性の認定を受けた場合には、預かり保育等が月額最大 11,300 円まで無償となる。 ※3 歳未満児は、保育の必要性の認定があり、住民税非課税世帯のみ対象となる。</p> <p>4. 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例交付金 新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線で働く保育士等に対して、処遇改善のため、令和 4 年 2 月から 9 月までの間、収入を3%程度引き上げるための措置実施することを目的とした交付金。</p>																	
	実績・成果	<p>1. 施設型給付費 49,801,810 円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用施設</th> <th>年齢</th> <th>対象人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白馬幼稚園</td> <td>3 歳以上児</td> <td>63 名</td> </tr> <tr> <td>こまくさ幼稚園</td> <td>3、5 歳児 (各1名)</td> <td>2 名</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 地域型保育給付費 13,933,300 円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用施設</th> <th>年齢</th> <th>対象人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Familia Hakuba</td> <td>未満児</td> <td>5 名</td> </tr> </tbody> </table>			利用施設	年齢	対象人数	白馬幼稚園	3 歳以上児	63 名	こまくさ幼稚園	3、5 歳児 (各1名)	2 名	利用施設	年齢	対象人数	Familia Hakuba	未満児
利用施設		年齢	対象人数															
白馬幼稚園	3 歳以上児	63 名																
こまくさ幼稚園	3、5 歳児 (各1名)	2 名																
利用施設	年齢	対象人数																
Familia Hakuba	未満児	5 名																

実績・成果

3. 施設等利用給付費 500,350 円

対象施設	種別	対象人数(名)	給付額(円)
白馬幼稚園	預かり保育	185	426,350
こどものにわ	認可外保育施設	2	74,000
合計		187	500,350

本事業により、幼稚園を初めとした保育施設利用の金銭的な負担は軽減されている。

- ・白馬幼稚園の授業料については、幼稚園による法定代理受領により幼稚園への支出。
- ・一時預かり、幼稚園預かり保育、認可外保育施設利用料は、償還払いにより利用者へ支出。

4. 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例交付金

対象施設	種別	給付額(円)
白馬幼稚園	幼稚園	173,825
Familia Hakuba	家庭的保育事業	99,600
合計		273,425

5. その他

過年度国・県補助金等還付金

○令和2年度精算分

- 子育てのための施設等利用給付交付金返還金(国庫):2,921,525 円
- 子育てのための施設等利用給付交付金返還金(県費):1,460,763 円
- 子ども・子育て支援交付金返還金:1,280,000 円
- 子どものための教育・保育給付交付金返還金(国庫):1,701,598 円
- 子どものための教育・保育給付交付金返還金(県費):26,110 円
- 子育て世帯等臨時特別給付金給付事務費補助金返還金:614,000 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
72,525,000	72,512,881	46,591,169	0	19,614,000	6,307,712

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	子育て世帯への臨時給付金事業	決算書の頁	P. 53
-----	----------------	-------	-------

事業内容	1. 子育て世帯臨時特別給付金事業(全額国庫補助事業) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取り組みの一つとして、児童手当を受給する世帯に対し、臨時特別給付金を支給する
	2. 子育て世帯生活支援特別給付金事業(その他世帯)(全額国庫補助事業) 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得のひとり親世帯以外の世帯に対し、児童手当又は特別児童扶養手当を受給している者であって、住民税非課税世帯に対し給付金を支給する。また、新型コロナウイルスの影響を受けて家計が急変した者に対しても支給する。
	3. 子育て世帯生活支援特別給付金事業(ひとり親世帯)(全額国庫補助事業) 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に対し、給付金を支給する。

実績成果	1. 子育て世帯臨時特別給付金事業 (1) 支給金額 … 100,000 円/児童 (2) 事業費															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬・職員手当</td> <td>200,000 円</td> <td>会計年度任用職員報酬</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>1,592,900 円</td> <td>消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託</td> </tr> <tr> <td>臨時特別給付金</td> <td>111,700,000 円</td> <td>1,117 名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>113,492,900 円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額	内容	報酬・職員手当	200,000 円	会計年度任用職員報酬	事務費	1,592,900 円	消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託	臨時特別給付金	111,700,000 円	1,117 名	合計	113,492,900 円	
	区分	金額	内容													
	報酬・職員手当	200,000 円	会計年度任用職員報酬													
	事務費	1,592,900 円	消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託													
	臨時特別給付金	111,700,000 円	1,117 名													
	合計	113,492,900 円														
	※臨時特別給付金のうち、3,400 千円(令和3年度村立替分及び令和4年度支給分)は令和4年度で補助申請を行います。															
	2. 子育て世帯生活支援特別給付金事業(ひとり親世帯以外) (1) 支給金額 … 50,000 円/児童 (2) 支給対象者 … 令和3年4月分児童手当又は特別児童扶養手当を受給しており、住民税非課税者・収入激減者															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬・職員手当</td> <td>518,047 円</td> <td>会計年度任用職員報酬・職員手当</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>1,156,781 円</td> <td>消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託</td> </tr> <tr> <td>生活支援特別給付金</td> <td>9,600,000 円</td> <td>192 名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,274,828 円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額	内容	報酬・職員手当	518,047 円	会計年度任用職員報酬・職員手当	事務費	1,156,781 円	消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託	生活支援特別給付金	9,600,000 円	192 名	合計	11,274,828 円	
区分	金額	内容														
報酬・職員手当	518,047 円	会計年度任用職員報酬・職員手当														
事務費	1,156,781 円	消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託														
生活支援特別給付金	9,600,000 円	192 名														
合計	11,274,828 円															
3. 子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親分) (1) 支給金額 … 50,000 円/児童 (2) 支給対象者 … 令和3年4月分の児童扶養手当受給者・公的年金等受給しており、児扶の手当てが全額停止されている方・収入が激減している方 (3) 事業費 … 312,805 円(職員手当・消耗品・通信運搬費) (4) その他 … 給付金の支払いは、長野県が実施し、申請受付等の事務のみを行った																

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
125,733,000	125,080,533	122,604,000	0	0	2,476,533

3款	民生費	2項	児童福祉費	2目	子育て支援費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	子育て支援事業	決算書の頁	P.53																															
事業内容	1. 子育て世代包括支援センターの運営 (1) 個別相談・発達検査 (2) 関係機関との連携 2. 療育教室の実施 3. 保護者向けガイダンス・勉強会・講座の実施 4. 健診等への協力 5. その他の子育て支援に関する事業 (1) ホームページ改修 (2) 子育て支援アプリの活用																																	
	1. 子育て世代包括支援センターの運営 子育て世代包括支援センター(白馬村子育て相談支援センター おひさま)では、妊娠期から18歳までの子育て家庭について、一人ひとりの状況に寄り添い、切れ目なくサポートをおこなっている。 (1) 個別相談・発達検査 ① 相談件数 318件(面談・電話) → 前年度比 △82件 ② 相談内容 妊娠期・子育て・家庭・園生活・学校生活・その他 * 学校生活の相談が最多。学校の学習支援・支援体制・集団生活の難しさの相談が多い。 * 継続して相談を受ける事があり、必要に応じて関係機関へつなげる事ができた。 ③ 各種検査	<table border="1"> <thead> <tr> <th>検査</th> <th>件数(件)</th> <th>前年度件数(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>WISC IV知能検査</td> <td>14</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>ASA社会適応検査</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>新版K式発達検査</td> <td>10</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>Vineland-II適応行動尺度</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	検査	件数(件)	前年度件数(件)	WISC IV知能検査	14	19	ASA社会適応検査	0	2	新版K式発達検査	10	11	Vineland-II適応行動尺度	0	2																	
検査	件数(件)	前年度件数(件)																																
WISC IV知能検査	14	19																																
ASA社会適応検査	0	2																																
新版K式発達検査	10	11																																
Vineland-II適応行動尺度	0	2																																
実績・成果	* 病院受診しているお子さんは病院にて検査を行っている。 (2) 関係機関との連携 ① 保育園、幼稚園、南・北小学校、中学校、高校を訪問し、園児・児童・生徒の参観、支援会議へ参加 ② 情報提供引継ぎシートの作成	<table border="1"> <thead> <tr> <th>情報提供元</th> <th>情報提供先</th> <th>作成数(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子育て支援課</td> <td>白馬幼稚園</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>しろうま保育園</td> <td>安曇養護学校</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>しろうま保育園</td> <td>白馬南小学校</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>しろうま保育園</td> <td>白馬北小学校</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>白馬南小学校</td> <td>白馬中学校</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>白馬北小学校</td> <td>白馬中学校</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>白馬中学校</td> <td>村内高校</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>白馬中学校</td> <td>村外高校</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table>	情報提供元	情報提供先	作成数(件)	子育て支援課	白馬幼稚園	2	しろうま保育園	安曇養護学校	1	しろうま保育園	白馬南小学校	1	しろうま保育園	白馬北小学校	2	白馬南小学校	白馬中学校	2	白馬北小学校	白馬中学校	4	白馬中学校	村内高校	4	白馬中学校	村外高校	1	合計		17		
	情報提供元	情報提供先	作成数(件)																															
子育て支援課	白馬幼稚園	2																																
しろうま保育園	安曇養護学校	1																																
しろうま保育園	白馬南小学校	1																																
しろうま保育園	白馬北小学校	2																																
白馬南小学校	白馬中学校	2																																
白馬北小学校	白馬中学校	4																																
白馬中学校	村内高校	4																																
白馬中学校	村外高校	1																																
合計		17																																

実績・成果

③特別支援教育コーディネーター連絡会の開催

本村の特別支援教育の支援体制の課題、幼・保・小・中学校の連携体制、情報交換を目的として設置し開催。(開催日: R3.4.30)

参加者:各小・中学校特別支援教育コーディネーター・幼稚園・保育園・子育て支援課

*村の特別支援教育を考える上で、各機関との連携・情報共有の大切さを感じ、今後も定期的に開催をする。

2. 療育教室の実施

(1)あそびの教室 ほっぷ (母子保健事業で実施)

(2)あそびの教室 すてっぷ

対 象	未就園児(2歳児対象) あそびの教室ほっぷ終了後、さらに小集団活動を継続希望する親子
実 績	6月～3月 約月1回 実施回数:21回 参加延べ人数:98名(前年度 112名)

冬季間、入園に向けて母子分離コースを行った。

(3)あそびの教室 じゃんぷ

対 象	就園児で、集団生活に困り感を感じる親子を対象に小集団で活動		
実 績	前年度『すてっぷ』『じゃんぷ』に参加した児童を対象に実施していたが、幼稚園保育園児全員にお知らせし、申し込みいただき行う。		
	区分	登録者数	実施回数
	年長児	21名(前年19名)	19回(前年14回)
	年中児	14名(前年20名)	12回(前年12回)
年少児	16名(前年7名)	17回(前年7回)	63名(前年52名)

(4)個別療育

対象児:1名/6回

(5)5歳発達相談

1. 対象児

今年度対象児 平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれ・年長転入時

対象児童数 52名(令和3年4月1日現在)

2. 実施状況

日程	場所	人数	スタッフ
6月17日(木)	しろま保育園	10	5
7月15日(水)	しろま保育園	9	5
10月25日(月)	白馬幼稚園	8	5
12月17日(金)	白馬幼稚園	7	5
3月2日(水)	しろま保育園	9	5

※相談スタッフのうち、2名はスクラムネットから派遣

しろま保育園 年中27名 年長1名 3回実施(1回コロナ感染症拡大で延期)

白馬幼稚園 年中15名 2回実施

3. 保護者向けガイダンス・勉強会・講座

(1)就学ガイダンスの開催

小学校に入学するにあたり、すべての子どもが持てる力を最大限に発揮し、共に学び合える教育を受けられる「学びの場」について説明。

対象者：白馬幼稚園としろま保育園の年中・年長児の保護者

区分	白馬幼稚園	しろま保育園
開催日	中止	12月15日

*新型コロナウイルス感染対策のため幼稚園は資料配布のみ。

(2)その他の勉強会・講座

勉強会・講座名	参加延べ人数
ペアレントトレーニング(全4回)	38人(前年70人)
親の会(発達障がい等の診断のある児童の保護者)全7回	7人(前年7人)

4. 健診等への協力

1才3か月相談、2歳相談(集団活動の実施)およびあそびの教室ほっぷ、3歳健診に協力

5. その他の子育て支援に関する事業

(1)子育て支援アプリ 244,080円

子育て支援アプリにより、妊娠中の健康記録から子どもの成長記録、子育て情報を提供する。また、健診やイベント情報をタイムリーに周知することにより、受診忘れを未然に防ぐ。

区分	登録者数	男性	女性	設定なし
4月1日	203名	16名	167名	20名
3月31日	246名	19名	205名	22名

(2)子育て支援業務委託料

各学校(北小・南小・中学)への就学支援事業委託料として、30,000円(各校10,000円)

(3)ホームページ改修事業 440,000円

行政公式ホームページ内に、子育て支援特設サイトを開設して、子育て情報を集約したページを開設

6. 運営経費

区分	金額	内容
人件費	18,587,180円	職員2人、相談員2人、託児保育士等
謝礼	60,000円	ペアレントトレーニング講師謝礼
旅費・負担金	834,700円	研修会旅費・負担金
委託料	470,000円	ホームページ改修・子育て支援業務委託料
その他	179,746円	消耗品費、携帯電話料金
合計	20,131,626円	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
20,454,000	20,131,626	8,400,000		831,000	10,900,626

3款	民生費	2項	児童福祉費	2目	子育て支援費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	子育て支援事業(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 53
-----	------------------------------------	-------	-------

事業内容	<p>保育所等における感染予防対策として、水道蛇口を自動水栓にする工事を実施した。設置箇所は、しろま保育園、子育て支援ルームの保育室、トイレ等の蛇口です。交換した口数は、水だけの単水栓が3口、水とお湯の混合水栓が11口です。</p>
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
<p>保育園等における間接的な接触による感染を防止するため。</p>	<p>保育園等で共同使用する保育室等の水栓を非接触型の自動水栓に交換する。</p>	<p>しろま保育園 混合水栓 11口 支援ルーム 単水栓 3口</p>	<p>しろま保育園、子育て支援ルームで、希望する水栓については100%整備をすることができた。非接触型自動水栓による感染予防効果については数値的なデータを取ることは難しいが、保育現場における間接的な接触経路でリスクの高い個所の対策ができたことは、安全性の向上や園児たちの安心は大いに担保されたと考えている。</p>

実績・成果

施工前の水栓(蛇口を回して水を出す) → 施工後の水栓(手をかざすだけで水が出ます)



予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
1,158,000	1,157,200	1,157,200	0	0	0

3款	民生費	2項	児童福祉費	3目	保育所費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	しろうま保育園運営事業	決算書の頁	P. 54																													
事業内容	1. 保育事業 生後 10 カ月児～就学前児までの保育を実施 開園時間 7:30～18:30 2. 特別保育事業 (1) 障がい児保育 加配保育士を配置し保育を実施 (2) 延長保育 延長保育士を配置し保育を実施 朝 7:30～8:00 夕方 16:30～18:30 (3) 希望保育 職員が当番制で保育を実施 土曜日・お盆休み・春休み																															
	1. 保育事業 子ども・子育て支援新制度に基づき、保育の必要性の認定した上で入所とし、1ヶ月の就労時間により、保育の必要量の区分を保育標準時間利用(1日最大11時間までの利用)と、保育短時間利用(1日最大8時間までの利用)として、朝7:30～夕方18:30まで保育を提供する。 (単位:人) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>園児数</th> <th>保育士数</th> <th>標準時間利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5歳児</td> <td>35</td> <td>2(1)</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>4歳児</td> <td>34</td> <td>2(1)</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>3歳児</td> <td>35</td> <td>2(2)</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>2歳児</td> <td>25</td> <td rowspan="3">10</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>1歳児</td> <td>24</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>0歳児</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>158</td> <td>16(4)</td> <td>51</td> </tr> </tbody> </table> ()障がい児加配保育士 令和4年3月31日現在 <参考>保育士配置基準(国):保育士1人に対する保育できる児童数 0歳児・・・3人、1・2歳児・・・6人、3歳児(年少)・・・20人 4・5歳児(年中・長)・・・30人			年齢	園児数	保育士数	標準時間利用人数	5歳児	35	2(1)	14	4歳児	34	2(1)	13	3歳児	35	2(2)	10	2歳児	25	10	6	1歳児	24	8	0歳児	5	0	合計	158	16(4)
年齢	園児数	保育士数	標準時間利用人数																													
5歳児	35	2(1)	14																													
4歳児	34	2(1)	13																													
3歳児	35	2(2)	10																													
2歳児	25	10	6																													
1歳児	24		8																													
0歳児	5		0																													
合計	158	16(4)	51																													
2. 特別保育事業 (1)障がい児保育 ① 家族の希望・意向の聞き取り等をもとに、個別支援計画(前期・後期)を作成し保育した。 ② 病院の診察やリハビリに同行し、保育園での様子を伝えたり、アドバイスいただいたり、保護者との情報共有や園児の状況確認を行い保育した。 ③ 障がいの診断の有無に関わらず、5歳発達相談で支援や経過観察が必要とされた園児や保護者・保育士からの相談があった園児に対しては、スクラムネットの協力のもと相談や発達検査を行い、必要に応じてこども病院や大町病院の発達外来・リハビリ、子育て相談支援センターのあそびの教室、大町市のキッズウィル、小谷村のそらいろなどにつなげ、園児の育ちを保護者と共通理解し発達を促す支援を行った。また、そらいろとは定期的にモニタリングを実施した。 ④ 入学に不安を抱えている園児とその保護者に対して、就学前に小学校へ見学に行き不安を解消する機会を作った。																																

実績・成果

(2)延長保育

- ① 通常の登降園時間に送迎できない保護者のお子さんを、延長保育室(2部屋)で延長保育担当保育士(4~5人)が保育した。
- ② 保育無償化後から保育標準時間契約児が増えているため、保育士資格を持つ4名に加え、保育士資格を持たない保育補助3名(うち2名は保育関係への進学を希望している白馬高校生)を採用して保育した。

(単位:人)

利用区分	利用者数 *延べ人数	月平均	対前年比
保育標準時間	578	48.2	+10
月契約	107	8.9	△30
緊急利用	224	18.7	△29

(3)希望保育

- ① 事前に申し込みがあった園児を保育した。

(単位:人)

種類(実施日数)	利用者数 *延べ人数	日平均 (最多人数)	対前年比
土曜日 (50)	919	18.38(25)	△159
お盆休み (2)	75	37.5 (41)	△11
春休み (4)	212	53(58)	△83

*春休み、前年実施日数は6日

3. 職員研修

(1)研修会(参加人数)

北安曇郡保育連盟公開保育(1)・長野県子育て支援員研修(オンライン研修)(2)
 第61回関東ブロック保育研究大会基調講演(オンデマンド配信)(22)
 特別な支援を必要とする児童生徒への対応について学ぶ研修会(1)
 大北地区保育所保育士等研修会(2)・大北地域食育フォーラム(1)
 第60回長野県保育研究大会記念講演(オンデマンド配信)(21)
 園内研修会(危険予知訓練 KYT・保育専門相談員来園日に併せて実施)(42)
 大北障がい保健福祉圏域自立支援協議会こども支援部会主催講演会(1)
 社会福祉施設等における感染症等の発生及びまん延防止等に係る研修会(1)

(2)参加者数 延べ94名

園長7、主任保育士10、保育士76、栄養士1

4. 運営経費

区分	金額	内容
人件費	117,617,262円	職員12人、臨時的任用職員3人、会計年度任用職員(保育士・延長保育士・栄養士・給食調理員)29人、嘱託医2人等
燃料・光熱水費	4,525,241円	電気・水道・灯油・ガス料金
管理費	3,564,237円	施設管理委託料、工事請負費、修繕費、通信費、原材料費、OA機器借上料、ピアノ調律等手数料
事業費	12,430,029円	給食賄材料費、消耗品費、備品購入費、保険料、口座振替手数料、印刷製本費、負担金

合 計	138,136,769 円
-----	---------------

・主な工事請負費

- ① FF 暖房機入替 420,585 円
- ② 高圧コンデンサー改修工事 184,800 円
- ③ 光回線工事 19,800 円

・主な修繕費

- ① 給食室内修繕(ガスバーナー・スチコン・作業台等) 110,550 円
- ② エアコン(開園時から設置の二基) 34,100 円
- ③ その他(室内遊具・鉄棒・自動ドア・引き戸等) 68,002 円

・主な施設管理委託料

- ① 電算業務委託 554,400 円 … 保育料システム
- ② 衛生検査業務委託 282,887 円 … 保菌検査、拭き取り検査
- ③ 防犯業務委託 240,900 円 … 防犯システム、絆メール
- ④ 電気保安業務委託 189,060 円 … 電気設備の保安点検
- ⑤ 消防施設点検業務委託 117,700 円 … 消防設備・防火シャッターの点検
- ⑥ 特殊建物点検業務委託 145,200 円
- ⑦ 空調機保守点検業務委託 132,000 円
- ⑧ 園庭樹木枝打ち業務委託 246,400 円
- ⑨ 園庭樹木(桜・こぶし)風倒害修復業務委託 79,200 円

・主な備品購入費

- ① インターネット用 PC 138,325 円
- ② 光回線用ルーター 38,000 円

・給食賄材料費 9,230,414 円

・白馬村多子世帯保育料軽減事業

保育料の軽減	世帯	名	金額
第3子	4世帯	4名	156,000円
第4子	0世帯	0名	0円

しろうま保育園4世帯4名の児童が対象。該当者の保育料は、軽減分を差し引いて請求を行っています。

多子世帯保育料減免事業費補助金 78,000 円(1/2 費補助金)

・保育料の減免(還付) 597,440 円

新型コロナウイルス感染症による休園、学級閉鎖、延長保育利用の自粛要請に応じた日(1/11~1/14、3/17~3/18)と、蔓延防止期間中の欠席(1/27~3/6)について減免としました。

副食費 187,540 円 保育料 409,900 円

予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地方債	そ の 他 (保育料・延長保育料・ 給食費、ふるさと基金)	一 般 財 源
139,333,000	138,136,769	78,000		14,198,260	123,860,509

3 款	民生費	2 項	児童福祉費	3 目	保育所費
-----	-----	-----	-------	-----	------

事業名	子育て支援ルーム運営事業	決算書の頁	P. 54
-----	--------------	-------	-------

事業内容	<p>1. 地域子育て支援拠点事業(ひろば型)として、乳幼児及びその保護者が相互の交流を行い、子育てについての相談、情報提供、助言、援助を行う。</p> <p>(1)なかよし広場…木曜日 9:30～12:00 ・友だちとの関わりや遊ぶ場の提供。</p> <p>(2)自由利用…月曜日・金曜日 9:30～12:00 日曜日～金曜日 13:30～16:00 日曜日 9:30～12:00 13:30～16:00 ・園庭は常時開放。</p> <p>(3)その他…食育活動、人形劇鑑賞会、音楽コンサート、親子体操、保護者の為のリフレッシュ講座等開催。</p> <p>2. 一時預かり事業(地域密着型)として就労、冠婚葬祭、その他の理由で家庭での保育を受けることが困難な生後10ヶ月児～就学前の児童の預かり保育を行う。</p> <p>(1)一時保育…月曜日～土曜日 7:30～18:30 料金 3歳未満児 300円/1h 3歳以上児 150円/1h 一週間利用(6日間) 6,000円/1w</p> <p>(2)休日保育…日曜日・祝日 8:30～17:00 料金 3歳未満児 300円/1h 3歳以上児 150円/1h</p>
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>1. 地域子育て拠点事業 月別利用者数 (単位:名)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>なかよし広場</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>65</td> <td>26</td> <td>25</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>116</td> </tr> <tr> <td>自由利用</td> <td>87</td> <td>85</td> <td>74</td> <td>67</td> <td>22</td> <td>41</td> <td>138</td> <td>140</td> <td>128</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>10</td> <td>794</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1)なかよし広場 11回開催 参加者数 116名(対前年 △3名)</p> <p>(2)自由利用(庭遊具利用者除く) 利用者 794名(対前年 △431名) 新型コロナウイルス感染症の影響で休館等あり、減少。</p> <p>(3)その他</p> <p>①食育活動 ・栄養士による「おいしいもの食べよ」 2回開催 参加者数 21名</p> <p>②育児講座等 ・「音楽コンサート」「人形劇鑑賞会」「パフォーマンスショー」「リフレッシュ講座」など子育てに関するテーマに沿った講座等 8回開催 参加者数 74名</p> <p>③ボランティア ・白馬村体育協会スポーツクラブによる親子体操 1回開催 参加者数 8名</p> <p>(4)休館、休園期間 新型コロナウイルス感染症拡大防止の為休館、休園期間 4月18日～19日 7月26日～28日、3月31日 新型コロナウイルス感染症医療緊急事態宣言期間 8月16日～9月14日 新型コロナウイルス感染症蔓延防止期間 1月7日～3月7日</p>	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	なかよし広場							65	26	25				116	自由利用	87	85	74	67	22	41	138	140	128	2	0	10	794
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																														
なかよし広場							65	26	25				116																														
自由利用	87	85	74	67	22	41	138	140	128	2	0	10	794																														

2. 一時預かり事業

月別利用者数

(単位:名)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一時保育	67	52	30	43	50	62	48	59	96	68	54	69	698
休日保育	8	43	7	36	34	16	19	12	6	0	4	4	189

一時保育 利用者 698 名(対前年△490 名) 新型コロナ感染症拡大の為減少。

休日保育 利用者 189 名(対前年△90 名) 新型コロナ感染症拡大の為減少。

3. 運営経費

区分	金額	内容
人件費	16,093,864 円	職員 2 名、会計任用職員 1 名、代替職員等
燃料・光熱水費	808,016 円	電気、水道、灯油、ガス料金
管理費	4,863,233 円	施設管理委託料、修繕費、原材料費、通信費、OA 機器借上料、ピアノ調律手数料、NHK 受信料、工事費
事業費	489,197 円	講師謝礼、消耗品費、賄材料費、保険料、備品購入費
合計	22,254,310 円	

- ・工事請負費…4,025,637 円
支援ルーム雨漏り修繕工事、石油温風暖房機工事
- ・修繕費…102,190 円
主な修繕
廊下外元足洗い場床張り、遊具修繕
- ・備品購入費…110,400 円
主な備品
ABC 粉末消火器 10 型着圧式アルミ製
- ・主な施設管理委託料
防犯業務等 210,760 円、消防設備点検業務 34,100 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (一時保育料・休日 保育料、おやつ代、 ふるさと基金)	一般財源
23,210,000	22,254,310	7,845,000	0	4,887,700	9,521,610

4款	衛生費	1項	保健衛生費	4目	母子健康費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	母子健康事業	決算書の頁	P. 59
-----	--------	-------	-------

事業内容	<p>母子保健事業 母子保健法に基づき、乳幼児健診・育児支援・発達支援等を実施する。</p> <p>予防接種事業 予防接種法に基づき、定期接種を実施する。村内医療機関の協力により集団接種を行う。疾患等のある児および高校生等は、医療機関に委託する。 小児インフルエンザ予防接種は、費用負担の一部助成を行う</p>
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

母子保健事業：妊娠期から18歳まで切れ目ない支援の、妊娠期から乳幼児期において、子どもと保護者への支援を、コロナウイルス感染予防に配慮し実施した。

事業名	内容	実績
育児支援等		
・母子健康手帳の交付	面談・セルフプランの作成	交付数 45件
・もぐもぐ教室	離乳食指導、離乳食展示、発達相談	33名 (78.6%) 5回
・2ヶ月育児相談	発達チェック、栄養・育児相談	33名 (94.3%) 12回
・赤ちゃんマッサージ	助産師によるベビーマッサージ指導	延べ8名 2回
・ブックスタート	絵本贈呈、趣旨説明	4ヶ月児 39名 12回
・2歳相談	発達チェック、育児相談	53名 (84.1%) 5回
・あそびの教室「ほっぷ」	小集団親子遊び	3回×5コース 延べ104名
・家庭訪問	新生児等	40名
・母乳相談等助成事業	母乳相談、乳房マッサージ等の費用を助成	延べ10件
・眼科検査	保育園・幼稚園年中児の視力、屈折、眼位検査	園児 78名
・PT相談	理学療法士による発達相談・指導	延べ53件 11回
・CP相談	臨床発達心理士による発達相談指導	12件 6回
・OT相談	作業療法士による発達相談・指導	5名 延べ6件 4回
・5歳発達相談 (子育て支援事業に協力)	園児(年中児)の育児・発達・就学に向けての相談	43名 5回 保育園、幼稚園各1回
・園児食育・歯科指導	う歯予防、歯磨き指導、食育指導	
乳幼児健診		
・妊婦・妊婦歯科・乳児一般健康診査 (医療機関委託)	妊婦健診 14回・妊婦超音波 4回・妊婦血液検査等 4回、妊婦歯科健診 1回、乳児健診 1回の健診料金を助成	妊婦 765件、妊婦歯科 11名、乳児 2名

実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・前期乳児健診 (4～5 か月) ・後期乳児健診 (10～11 か月) ・1歳6ヶ月健診 ・2歳歯科健診 ・3歳健診 	<ul style="list-style-type: none"> 内科診察、育児・栄養相談、発達チェック 内科診察、育児・栄養相談、歯科指導、発達チェック 内科・歯科診察、発達チェック、育児・栄養相談、歯科指導 歯科診察、栄養相談、歯科指導、 内科・歯科診察、尿・聴力・視力検査、発達チェック、育児・栄養相談、歯科指導 	<ul style="list-style-type: none"> 39名(100%) 12回 38名(95.0%) 12回 55名(96.5%) 5回 36名(69.2%) 3回 46名(86.8%) 5回
	<ul style="list-style-type: none"> ・遠隔健康医療相談サービス「小児科オンライン」登録者 245 人、相談者 136 件 1,188,000 円 ・健診等委託料 7,577,785 円 ・電算委託料 536,140 円 ・不妊・不育症治療費助成 7名 533,190 円 ・妊婦健診補助金等 5名 165,470 円 ・松本大北地域出産子育て安心ネットワーク協議会負担金 60,040 円 		
	<p>予防接種事業：個別に計画表を作成し連絡・相談を丁寧に実施、安全、円滑な接種に努めた。</p>		
	集団接種 (ふれあいセンター)	ワクチン名／接種人数	接種率
		ロタウイルス 72 件	97.3%
		B 型肝炎 105 件	97.1%
		ヒブ 140 件	95.2%
		小児肺炎球菌 140 件	94.7%
		4 種混合 150 件	98.0%
		2 種混合 73 名	94.8%
BCG 34 名		94.3%	
麻疹風疹 99 名		97.2%	
水痘 91 件		91.3%	
日本脳炎 86 件		57.1%	
個別接種 (医療機関委託)	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児 24 名 (延べ 133 件) HPV(子宮頸がん) 7 名 (延べ 14 件) 高校生日本脳炎 36 名 (延べ 36 件) 		
小児インフルエンザ (医療機関委託)	延べ 613 名 (幼児 247 回、小学生 289 回、中学性 77 回)		
<ul style="list-style-type: none"> ・医薬材料費(ワクチン代、注射器具、消毒薬等) 6,015,886 円 ・予防接種補助金 148,299 円 			

事業費内訳					
区分	金額	内 容			
人件費	17,715,889 円	職員 2 名 会計年度任用職員 1 名 医師、歯科医師等			
管理費	9,301,925 円	健診等委託料(妊婦・妊婦歯科健診・乳児一般健康診査、母乳相談、予防接種等)、電算委託料、遠隔健康医療相談サービス利用料			
事業費	6,359,352 円	消耗品、展示用食材、ワクチン等医薬品材料、予防接種予診票印刷製本			
補助金等	906,999 円	妊婦健診等、不妊治療補助金、予防接種補助金、松本大北地域出産・子育て安心ネットワーク協議会負担金			
合 計	34,284,165 円				

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
34,983,000	34,284,165	8,083,000	0	1,188,000	25,013,165

4款	衛生費	1項	保健衛生費	4目	母子健康費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	母子保健衛生事業	決算書の頁	P. 59		
事業内容	<p>未熟児養育医療事業(国1/2 県1/4 村1/4) 出生体重が2,000g以下等で医師が入院療育を必要と認めた児の医療費を助成する。</p> <p>母子保健医療対策事業(国1/2) 妊娠から出産1年を経過しない母親と乳児に対し、子育ての始まり期を集中的に支援する。</p>				
実績・成果	<p>未熟児養育医療事業 該当児なし</p> <p>母子保健医療対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児相談・マタニティ相談(産前産後サポート事業) <u>助産師報酬等 120,000 円</u> 利用者延べ151名(妊婦38名、産婦10名、乳児88名、幼児15名、) コロナ感染予防対策のため、予約制で個別相談対応とした。母乳指導、乳房ケア、育児、発育・発達、離乳食相談等を行った。 ・産後ケア事業 <u>委託料 363,200 円</u> 利用した母子 宿泊型3名 通所型2名 産後、育児不安の強い産婦と乳児を医療機関に宿泊または通所させ指導・ケア等を提供した。 ・産婦健診事業 <u>委託料 371,628 円</u> 受診した産婦 延べ58名 産後うつの早期発見、介入等を目的に、医療機関と連携を行い産後健診費用を助成した。 ・その他 令和2年度国庫負担金返還金 等 <u>119,230 円</u> 				
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
1,054,000	974,058	465,000	0	0	509,058

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	2目	施設管理費
----	-----	----	---------	----	-------

事業名	スノーハープ維持管理事業	決算書の頁	P.43
-----	--------------	-------	------

事業内容	1. 夏期・冬期の利用に関する受付 2. スノーハープ施設の維持管理及び修繕の実施 3. 各種大会開催のための会場提供 4. 施設維持管理に係る備品購入
------	---------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 使用状況 ※NTC 利用者は除く																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">利用者数</th> <th colspan="3">利用者数 (名)</th> <th colspan="3">収入金額 (円)</th> </tr> <tr> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>比較</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体</td> <td>6,888</td> <td>7,029</td> <td>141</td> <td>881,700</td> <td>881,950</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>夏期</td> <td>2,794</td> <td>4,443</td> <td>1,649</td> <td>476,400</td> <td>738,250</td> <td>261,850</td> </tr> <tr> <td>冬期</td> <td>4,094</td> <td>2,586</td> <td>△1,508</td> <td>405,300</td> <td>143,700</td> <td>△261,600</td> </tr> </tbody> </table>	利用者数	利用者数 (名)			収入金額 (円)			R2	R3	比較	R2	R3	比較	全体	6,888	7,029	141	881,700	881,950	250	夏期	2,794	4,443	1,649	476,400	738,250	261,850	冬期	4,094	2,586	△1,508	405,300	143,700	△261,600
	利用者数		利用者数 (名)			収入金額 (円)																													
		R2	R3	比較	R2	R3	比較																												
	全体	6,888	7,029	141	881,700	881,950	250																												
	夏期	2,794	4,443	1,649	476,400	738,250	261,850																												
	冬期	4,094	2,586	△1,508	405,300	143,700	△261,600																												
	2. 施設の維持管理及び修繕																																		
	(1) 委託業務……芝生維持管理業務(5回) 1,404,095円 管理業務委託(受付・圧雪業務・施設維持等) 9,157,500円 浄化槽保守点検委託業務 209,000円 ESP業務委託料 242,000円、電気保安全管理業務 200,640円 圧雪車点検業務(PB400、PB240D) 2,622,708円 その他委託 85,940円 【13,921,883円】																																		
	(2) 修繕……水路集水桝修繕 759,000円、汚水浄化槽修繕 616,000円 バックホウバスケットホース交換 83,930円、スノーモービル修繕 88,792円 その他修繕 53,526円 【1,601,248円】																																		
(3) 光熱水費等…上下水道(229 m ³) 125,430円 電気(86,782kWh) 1,714,441円、燃料(灯油 3,672L) 629,768円、(軽油 6,000L) 1,214,020円、その他燃料費等 199,483円 【3,883,142円】																																			
(4) 車両借上料等…バックホーリース 132,000円、コピー機リース料 99,000円 AEDリース料 62,040円、その他使用料 13,077円 【306,117円】																																			
3. 各種大会開催のための会場提供																																			
(1) 夏期 少年サッカー大会、ランニング記録会(3回) ※スノーハープクロスカントリー大会等、例年開催大会は新型コロナウイルスにより中止 (2) 冬期 第100回全日本スキー選手権大会クロスカントリー競技、第45回白馬五竜とおみクロスカントリー大会																																			
4. その他 消耗品費、原材料費(駐車場用砕石)等 【714,739円】																																			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (競技場使用料等)	一 般 財 源
20,547,000	20,427,129	1,597,942		4,923,469	13,905,718

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	2目	施設管理費
----	-----	----	---------	----	-------

事業名	白馬ジャンプ競技場維持管理事業	決算書の頁	P.43
-----	-----------------	-------	------

事業内容	1. リフトの運行 2. ジャンプ競技場施設の維持管理及び修繕の実施 3. 各種大会開催のため会場提供 4. 来場者増を図るための改修工事
------	--------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 使用状況	リフト営業日数 (R2 258日・R3 251日) ※NTC 利用者は除く					
		利用者数 (名)			収入金額 (円)		
		R2	R3	比較	R2	R3	比較
	全体	29,254	33,302	4,048	12,343,548	13,562,160	1,218,612
	夏期	27,176	31,489	4,313	11,315,200	12,822,120	1,506,920
	冬期	2,078	1,813	△265	1,028,348	740,040	△288,308
	2. 施設の維持管理及び修繕	(1) 委託業務……競技場管理運営業務 49,802,000 円、電気保安管理業務 465,960 円、雪止めネット着脱業務 7,700,000 円、圧雪車点検業務 2,452,626 円 散水切替業務 176,000 円、エレベーター保守点検業務 290,400 円 消防点検(全施設)220,000 円、人工降雪機保守点検 748,000 円、 アイストラック点検・整備業務 2,530,000 円、ESP 業務委託料 572,000 円 電気設備動作確認 660,000 円、掲示計算システム保守点検 418,000 円 FIS 公認申請図面作成業務 618,299 円、受水槽清掃業務 104,500 円 その他委託業務 113,850 円 【66,871,635 円】					
		(2) 修繕……ボールバルブ交換 693,000 円、リフト改修工事 5,907,000 円 アイスカッター修繕 1,033,791 円、ノーマルヒル配線修繕 209,000 円 飛計システム修繕 96,800 円、画像記録システム修繕 83,600 円 切替バルブ交換 99,000 円、 その他修繕 266,777 円 【8,388,968 円】					
		(3) 光熱水費等…上下水道(2,176 m ³)1,026,360 円、電気(321,840kwh)5,639,405 円、 燃料(灯油 10,950L)1,212,070 円、(軽油 5,028L)753,921 円 その他燃料 177,162 円 【8,808,918 円】					
		(4) 車両借上料等…除雪機借上料 755,700 円、コピー機借上料 232,214 円 降雪機借上料 1,056,000 円、その他借上料 98,727 円 【2,142,641 円】					
	(5) 印刷製本費等…リフトチケット増刷 423,500 円、その他印刷製本費 31,130 円 【454,630 円】						
	(6) 施設改修工事…防護クッション取付用ハトメ設置工事 550,000 円 【550,000 円】						
	(7) その他 (消耗品費、通信運搬費、北陸信越索道協会会費 等) 【2,654,423 円】						
3. 各種大会開催のため会場提供	(1) 夏期 サマーノルディックフェスティバル (2) 冬期 未開催						

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (リフト使用料等)	一 般 財 源
90,435,000	89,871,215	66,698,333		16,754,759	6,418,123

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	3目	スポーツ事業振興費
----	-----	----	---------	----	-----------

事業名	スポーツ振興事業	決算書の頁	P.43-44
-----	----------	-------	---------

事業内容	1. 各種スポーツイベント、事業への助成 (1)スノーハープクロスカントリー大会負担金 (2)白馬村スキークラブ補助金 (3)白馬高校スキー部補助金 (4)白馬村スキー選手育成事業補助金 (5)各種スキー大会への助成
	2. スキースポーツ・スポーツ育成振興奨励金の授与
	3. 東京 2020 オリンピック聖火リレー
	4. 北京オリンピックパブリックビューイング

実績・成果	1. 各種スポーツイベント、事業への助成 負担金・補助金 (1)スノーハープクロスカントリー大会負担金 198,000 円 (2)白馬村スキークラブ補助金 2,552,000 円 (3)白馬高校スキー部補助金 1,000,000 円 (4)白馬村スキー選手育成事業補助金 10,000,000 円 (5)①白馬少年スキー大会負担金 674,778 円 ②各種スキー大会負担金等 1,900,000 円 (全日本スキー選手権クロスカントリー競技 1,000,000 円、サマーノルディックフェスティバル 900,000 円) 【16,324,778 円】																		
	2. スポーツ育成振興奨励金・スポーツ功労賞・スキースポーツ育成奨励金 【710,000 円】																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>人数 (名)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北京オリンピック出場</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>世界ノルディックジュニア選手権 白馬高校生</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>クロスカントリー、スペシャルジャンプ、ジャンプコンバインド、スノーボード、フリースタイル</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>野球</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>サッカー</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>マウンテンバイク</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>書道パフォーマンス</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table>	種 目	人数 (名)	北京オリンピック出場	1	世界ノルディックジュニア選手権 白馬高校生	2	クロスカントリー、スペシャルジャンプ、ジャンプコンバインド、スノーボード、フリースタイル	18	野球	2	サッカー	2	マウンテンバイク	2	書道パフォーマンス	1	合 計	28
	種 目	人数 (名)																	
	北京オリンピック出場	1																	
	世界ノルディックジュニア選手権 白馬高校生	2																	
	クロスカントリー、スペシャルジャンプ、ジャンプコンバインド、スノーボード、フリースタイル	18																	
	野球	2																	
	サッカー	2																	
	マウンテンバイク	2																	
書道パフォーマンス	1																		
合 計	28																		
3. 東京 2020 オリンピック聖火リレー白馬村準備・運営にかかる業務委託 (令和3年4月1日実施) 【3,073,400 円】																			
4. 北京オリンピックパブリックビューイングに係る事業実施業務委託料 【499,400 円】																			
5. その他(消耗品等) 【9,434 円】																			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金等)	一 般 財 源
24,400,000	20,617,012			19,893,000	724,012

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	4目	ナショナルトレーニングセンター費
----	-----	----	---------	----	------------------

事業名	ナショナルトレーニングセンター(NTC)事業	決算書の頁	P. 44-45
-----	------------------------	-------	----------

事業内容	<p>NTC競技別強化拠点(ノルディック複合)の指定を受けている白馬ジャンプ競技場及び白馬クロスカントリー競技場において、国の委託を受けて強化指定選手がトレーニングを円滑かつ効果的に行うことができるよう施設管理者と連携して施設を運営した。</p> <p>また、中央競技団体(全日本スキー連盟)及び関係団体等と協議のうえ、競技力強化のために指定施設の機能強化を図った。</p>
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 中央競技団体(全日本スキー連盟)強化指定選手の施設利用実績等		
	ジャンプ競技場		クロスカントリー競技場
	日数	延人数	日数 延人数
	188日	2,278名	134日 675名
	2. 機能強化協議会の開催		
	1回(参加者:SAJ、JOC、施設管理者、機能強化ディレクター等)		
	3. 事業費の内訳		
	区分	内容	金額
	報償費	マネジメントスタッフ、エリートアカデミー講師謝金	2,293,000円
	旅費	機能強化ディレクター、エリートアカデミー講師旅費	240,420円
	消耗品費	消毒用アルコール、血中酸素測定キット等	173,048円
	通信運搬費	動作解析映像システム等通信料	118,800円
	委託料	クロスカントリー競技場施設整備費	930,000円
		医科学データ収集分析委託料	558,360円
		機能強化ディレクター委託料	800,000円
使用料	Zoomライセンス使用料	33,000円	
NTC事業計		5,146,628円	
参考:ジャンプ競技場維持管理事業への充当	歳入:施設使用料	4,237,100円	
	歳出:施設整備費・燃料費等	6,075,233円	
参考:クロスカントリー競技場維持管理事業への充当	歳入:施設使用料	256,100円	
	歳出:燃料費	1,341,842円	
<参考>委託事業総額		17,056,903円	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,149,000	5,146,628	5,146,628			

9款	教育費	4項	社会教育費	1目	社会教育総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	社会教育一般事業(人権教育事業)	決算書の頁	P.87-88
-----	------------------	-------	---------

事業内容	ウイング 21 にてコンサート等の公演を行い、芸術文化に触れる機会の充実に努めた。 成人式については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため延期して開催した。 次代の社会を担う青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、家庭・学校・地域住民・企業・関係団体と連携して、安全で安心して暮らすことができる環境整備・普及啓発活動に努めた。 村内各地区の子ども会育成会と連携を図り、子どもたちの健全育成のために各種行事を実施した。		
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

実績・成果	1. 社会教育委員会 社会教育委員会の開催(3回)、各種会議・研修会等への参加 社会教育委員報酬	【112,500 円】
	2. 青少年の健全育成のための環境整備、普及啓発活動等 (1)有害環境パトロール活動(8月2日(月)、参加者:PTA・社会教育委員・子ども会役員等) (2)青少年育成村民大会の開催(10月23日(土)、参加者:154名) 青少年育成村民会議負担金	【125,802 円】
	3. 成人式(令和2年度対象者分を令和4年3月20日に実施。対象者85名、出席者42名)	
	4. ウイング 21 文化ホールにおける各種公演(芸術文化に触れる機会の創出) (1)主催事業 ①末吉朋子&和田ひできコンサート6月26日(土) 入場者数 110名 ②中国雑技と伝統音楽 11月20日(土) 入場者数 196名 (2)共催事業 ①NAGANO 国際音楽祭 in 白馬 8月5日(木) 入場者数 210名 ②第6回 はつゆきコンサート 12月4日(土) 入場者数 115名 ウイング 21 芸術文化シリーズ実行委員会負担金	【1,842,125 円】
	5. 村内各地区を越えた子ども同士の交流ができる子ども会行事の実施 (1)夏の白馬村子ども会行事ー大町エネ博と高瀬溪谷ダムツアー(8月3日(火) 15名参加) (2)冬の白馬村子ども会行事ーノルディックスキーこどもの日<感染症により中止> (3)全国子ども会安全共済会への加入 865名(150円/名) (4)大北地方子ども会フォーラム <中止> 白馬村子ども会連絡協議会・大北地方子ども会連絡協議会負担金	【117,790 円】
	6. その他(人件費・備品購入費・講師謝礼等)	【10,330,447 円】

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
13,161,000	12,528,664	85,000		2,050,000	10,393,664

9款	教育費	4項	社会教育費	2目	公民館費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	公民館一般事業	決算書の頁	P.88-89
-----	---------	-------	---------

事業内容	<p>1. 地域の身近な学習拠点・交流の場として、住民の学習ニーズや地域の実情に応じた公民館講座を開催するなど多様な学習機会を提供した。</p> <p>2. 新型コロナウイルス感染症の影響により村民運動会は中止としたが、文化祭は縮小して展示を行い、人々の集い・学び・ふれあいを創出して生涯学習の充実を図った。</p>
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 公民館講座 村民のニーズ把握に努め、公民館講座を開催した。																																																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>講座名</th> <th>回数</th> <th>参加延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">はくば塾</td> <td>文学講座「島崎藤村」</td> <td>2回</td> <td>71名</td> </tr> <tr> <td>白馬の歩み～年表から歴史を振り返る～</td> <td>2回</td> <td>46名</td> </tr> <tr> <td>山麓めぐり勉強会</td> <td>9回</td> <td>96名</td> </tr> <tr> <td>古文書講座</td> <td>中止</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>歩いて白馬山麓を一周する</td> <td>6回</td> <td>97名</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">ふれあい教室</td> <td>ヘルシークッキング講座</td> <td>中止</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>そば打ち教室</td> <td>6回</td> <td>45名</td> </tr> <tr> <td>楽しい伝筆教室</td> <td>6回</td> <td>56名</td> </tr> <tr> <td>脳トレと椅子ヨガ講座</td> <td>10回</td> <td>101名</td> </tr> <tr> <td>パステルアート教室</td> <td>5回</td> <td>39名</td> </tr> <tr> <td>万葉集入門講座</td> <td>5回</td> <td>26名</td> </tr> <tr> <td>ドローン体験講座</td> <td>2回</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>民謡「白馬の踊り」教室</td> <td>中止</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">里山道中</td> <td>秋の東山散策</td> <td>1回</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>スノーシュー東山</td> <td>中止</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>スノーシュー早川谷</td> <td>1回</td> <td>22名</td> </tr> <tr> <td>歴史紀行</td> <td>諏訪大社四社参りと御柱</td> <td>1回</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">合 計</td> <td>651名</td> </tr> </tbody> </table>	区分	講座名	回数	参加延人数	はくば塾	文学講座「島崎藤村」	2回	71名	白馬の歩み～年表から歴史を振り返る～	2回	46名	山麓めぐり勉強会	9回	96名	古文書講座	中止	1名	歩いて白馬山麓を一周する	6回	97名	ふれあい教室	ヘルシークッキング講座	中止	1名	そば打ち教室	6回	45名	楽しい伝筆教室	6回	56名	脳トレと椅子ヨガ講座	10回	101名	パステルアート教室	5回	39名	万葉集入門講座	5回	26名	ドローン体験講座	2回	16名	民謡「白馬の踊り」教室	中止	1名	里山道中	秋の東山散策	1回	16名	スノーシュー東山	中止	1名	スノーシュー早川谷	1回	22名	歴史紀行	諏訪大社四社参りと御柱	1回	20名	合 計			651名
	区分	講座名	回数	参加延人数																																																												
	はくば塾	文学講座「島崎藤村」	2回	71名																																																												
		白馬の歩み～年表から歴史を振り返る～	2回	46名																																																												
		山麓めぐり勉強会	9回	96名																																																												
		古文書講座	中止	1名																																																												
		歩いて白馬山麓を一周する	6回	97名																																																												
	ふれあい教室	ヘルシークッキング講座	中止	1名																																																												
		そば打ち教室	6回	45名																																																												
		楽しい伝筆教室	6回	56名																																																												
		脳トレと椅子ヨガ講座	10回	101名																																																												
		パステルアート教室	5回	39名																																																												
		万葉集入門講座	5回	26名																																																												
		ドローン体験講座	2回	16名																																																												
民謡「白馬の踊り」教室		中止	1名																																																													
里山道中	秋の東山散策	1回	16名																																																													
	スノーシュー東山	中止	1名																																																													
	スノーシュー早川谷	1回	22名																																																													
歴史紀行	諏訪大社四社参りと御柱	1回	20名																																																													
合 計			651名																																																													
講座講師謝礼	【330,000円】																																																															
2. その他公民館事業																																																																
(1)村民運動会 <中止> (村民健康スポーツデー)																																																																
(2)文化祭(作品展示:52 団体、芸能発表はケーブルテレビ放映、映画上映は中止、出店等は持ち帰り品に限り許可)																																																																
(3)席書大会(参加者 31 名)																																																																
(4)こーみんまま・ぱぱクリスマスパネルシアター(参加者約 100 人)																																																																
その他(公民館長・分館長・公運審委員報酬、消耗品、折込、保険掛金等)	【5,289,971円】																																																															

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (受講料・使用料)	一 般 財 源
6,225,000	5,619,971			353,300	5,266,671

9款	教育費	4項	社会教育費	3目	図書館費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	図書館事業	決算書の頁	P.89-90
-----	-------	-------	---------

事業内容	<p>図書館法に基づき、図書・記録・その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養・調査研究・レクリエーション等に資することを目的とし、白馬村図書館協議会委員の意見を聴きながら、第三次図書館基本計画に基づき白馬村図書館を運営した。</p> <p>図書館等複合施設について、基本計画見直しのための検討委員会を設置・開催した。</p>
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>図書館の運営・利用状況</p> <p>司書(会計年度任用職員)フルタイム2名・パートタイム1名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開館日数</td> <td>273日</td> <td>274日</td> <td>275日</td> </tr> <tr> <td>来館者数</td> <td>15,052名</td> <td>9,451名</td> <td>8,741名</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>26,995冊</td> <td>26,687冊</td> <td>22,627冊</td> </tr> <tr> <td>蔵書冊数</td> <td>55,962冊</td> <td>56,512冊</td> <td>56,791冊</td> </tr> <tr> <td>レファレンス件数</td> <td>1,246件</td> <td>780件</td> <td>757件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※蔵書冊数には視聴覚資料及び雑誌を含む ※レファレンスとは情報を求める利用者に対して提供される個人的援助のこと</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により来館者数・貸出冊数ともに減少した。 季節や時事に応じた特設展示を13回行った。 北アルプス地域5館間の輸送車巡回による相互貸借や他館返却は多くの方が利用している 北アルプス地域5市町村による図書館システム統合に向けて協議を行っている。 蔵書冊数は年々増加しているが、現在の施設ではこれ以上開架冊数を増やすことが難しい。 図書館等複合施設について、住民主体の検討委員会を設置し、基本計画見直しのための協議を行った。</p> <p>図書等購入費 【1,409,949円】 消耗品費・修繕費・光熱水費・燃料費・通信運搬費等 【1,872,774円】 図書館システム保守委託料・機器借上料等 【999,812円】 その他(司書・図書館協議会委員報酬、負担金等) 【9,294,243円】</p>		令和元年度	令和2年度	令和3年度	開館日数	273日	274日	275日	来館者数	15,052名	9,451名	8,741名	貸出冊数	26,995冊	26,687冊	22,627冊	蔵書冊数	55,962冊	56,512冊	56,791冊	レファレンス件数	1,246件	780件	757件
		令和元年度	令和2年度	令和3年度																					
開館日数	273日	274日	275日																						
来館者数	15,052名	9,451名	8,741名																						
貸出冊数	26,995冊	26,687冊	22,627冊																						
蔵書冊数	55,962冊	56,512冊	56,791冊																						
レファレンス件数	1,246件	780件	757件																						

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (手数料・使用料)	一 般 財 源
12,515,000	12,166,829	82,000		4,470	12,080,359

9款	教育費	4項	社会教育費	4目	文化財保護費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	文化財保護事業	決算書の頁	P.90
-----	---------	-------	------

事業内容	村内の文化財等の保護及び活用に努め、村民の郷土理解の醸成を図った。 ・国・県・村指定文化財の保護・活用・パトロール等 ・白馬連山氷河調査事業 ・神城断層地震震災の撓曲保護及びデジタルアーカイブ利活用
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 文化財パトロール・保護事業 村内天然記念物指定の桜の開花状況等調査(4月) 県文化財指導員と共に村内文化財(国・県指定)のパトロールを実施(7月) (実施箇所:神明社、銅制御正体、船山遺跡、青鬼、八方尾根高山植物帯) 2. 文化財審議委員会の開催 年3回(6月、10月、3月) 各種調査を行うとともに、村内の文化財の状況について現状や課題を共有して検討した。 文化財審議委員報酬 【234,400円】 3. 白馬連山氷河調査事業 唐松沢氷河に続き、白馬村内で氷河の可能性が高いとされる白馬沢・杓子沢・不帰沢について新潟大学・白馬山案内人組合等と調査を行った。(令和2～4年度) ※令和3年度は一般社団法人 HAKUBAVALLEY TOURISM を事業主体として元気づくり支援金を活用した。 4. 2014年長野県神城断層地震震災アーカイブの構築とその利活用に関する事業 信州大学との連携事業として、神城断層地震の被災記録(写真や資料、被災者インタビュー動画など)をデジタルアーカイブとして電子データで集積保存し、これを活用した生涯学習や学校教育コンテンツを開発した上で、活用しながら地域独自で継承していける仕組みを構築し、震災記憶の継承と地域防災力の向上を図る。 ※令和3年度は信州大学を事業主体として元気づくり支援金を活用した。 5. その他(旅費・消耗品・講師謝礼等) 【119,956円】
-------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
432,000	354,356				354,356

9款	教育費	4項	社会教育費	4目	文化財保護費
事業名	伝統的建造物群保存事業			決算書の頁	P.90
事業内容	<p>平成12年12月に文化庁から重要伝統的建造物群保存地区に選定された青鬼地区において、文化庁や長野県教育委員会から指導・助言を得ながら、保存審議会を開催して指定物件(主屋・土蔵・石垣等)の保存及び活用の方向性を協議している。</p> <p>※地区内の指定物件については、劣化具合を精査して優先順位を付け、補助対象経費のうち、最低15%を個人負担として残りの85%を上限に補助を実施している。</p>				
実績・成果	<p>1. 伝統的建造物群保存地区保存審議会 *新型コロナウイルス感染症による事業先送りのため未開催</p> <p>2. 国宝重要文化財等保存・活用事業を活用した修理工事 *新型コロナウイルス感染症による事業先送りのため未実施</p> <p>3. お善鬼の館等維持管理 公開・共用施設として、地区内の「お善鬼の館」を借り受け、青鬼集落保存会に維持管理を委託して運営した。 委託料・光熱水費・浄化槽点検汲取手数料等 【256,192 円】</p> <p>4. 全国伝統的建造物群保存地区協議会負担金 【50,000 円】</p> <p>5. その他(旅費・消耗品等) 【29,962 円】</p>				
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (施設使用料)	一 般 財 源
419,000	336,154			800	335,354

9款	教育費	5項	保健体育費	1目	保健体育総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	保健体育一般事業		決算書の頁	P90-91	
事業内容	1. スポーツ推進委員会活動(白馬村スポーツ祭、少年スポーツ祭)				
	2. 白馬村スポーツ祭、少年スポーツ祭の開催				
実績・成果	3. スポーツ少年団活動				
	4. スポーツ協会活動補助				
	5. 各種委託料の支払い				
	6. その他				
	1. スポーツ推進委員会活動				
	(1)スポーツ推進委員報酬(9名分) 585,000円				
	(2)その他(傷害保険料) 16,650円				
	【601,650円】				
	2.白馬村スポーツ祭、少年スポーツ祭				
	【125,125円】				
3. スポーツ少年団(9団体)活動補助					
【688,000円】					
4. スポーツ協会活動負担金及び補助金					
(1)各種村民対象のスポーツ大会の開催					
①白馬スポーツ協会補助金 1,220,000円					
②郡スポ協負担金等 71,100円					
【1,291,100円】					
5. 審判委託料と白馬村スノースポーツ教室運営委託金					
【430,400円】					
6. その他					
【10,739,739円】					
人件費					
職員 2名					
会計年度任用職員(パート) 1名					
予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
14,459,000	13,876,014			1,908,000	11,968,014

9款	教育費	5項	体育施設費	2目	体育施設費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	体育施設維持管理事業	決算書の頁	P91～92
-----	------------	-------	--------

事業内容

1. 体育施設の貸出状況
2. 体育施設の維持管理
3. 各種イベント、教室への会場提供等(白馬村スポーツ協会加盟団体、スポーツ少年団、スポーツクラブでの教室開催等)

実績・成果

1. 貸出状況

- (1)利用者数 47,614 名
- (2)収入金額 1,036,700 円

施設名 利用者・収入	利用者数(名)			収入金額(円)		
	令和2年度	令和3年度	比較	令和2年度	令和3年度	比較
北部トレセン	12,669	11,209	△1,460	286,600	238,000	△48,600
南部トレセン	4,131	3,113	△1,018	155,400	206,000	50,600
B&G体育館	977	6,402	5,425	5,800	37,900	32,100
B&Gプール	5,385	3,021	△2,364	252,900	246,900	△6,000
北小体育館	744	2,614	1,870	8,400	104,500	96,100
南小体育館	340	1,351	1,011	--	12,000	12,000
北部グラウンド	10,706	15,560	4,854	141,850	84,400	△57,450
南部グラウンド	2,316	3,458	1,142	102,000	102,600	600
中学グラウンド	265	406	141	--	--	--
北小グラウンド	--	40	40	--	--	--
南小グラウンド	620	440	△180	5,600	4,400	1,200
合計	38,153	47,614	9,461	958,550	1,036,700	78,150

2. 維持管理費用

(円)

施設名	令和2年度	令和3年度	比較	令和3年度内訳			
				電気料	上下水道料	燃料費	電話料
北部グラウンド	737,873	771,231	33,358	740,783	25,140	5,308	-
南部グラウンド	948,910	808,420	△140,490	793,101	10,010	5,309	-
B&G プール	1,391,813	1,517,182	125,369	585,738	438,480	456,437	36,527
B&G 体育館	298,116	379,278	81,162	336,318	42,960	-	-
北部トレセン	548,925	638,836	89,911	597,796	41,040	-	-
南部トレセン	307,093	265,371	△41,722	209,101	56,270	-	-
合計	4,232,730	4,380,318	147,588	3,262,837	613,900	467,054	36,527

(1)維持管理費・・・	内訳は前ページに記載	【4,380,318 円】			
(2)消耗品費・・・	体育施設関連各種消耗品	【296,900 円】			
(3)委 託 料・・・	プール上屋設置委託料 342,540 円 白馬村 B&G プール運営業務 2,431,000 円 サッカーゴール運搬業務 110,000 円 その他委託 390,590 円	【3,274,130 円】			
(4)用地賃借料・・・	北部トレセン・北部グラウンド・B&Gプール土地賃借料	【1,013,700 円】			
(5)修繕費・・・	北部トレーニングセンターカーテン修繕 274,560 円 B&G プール床補修工事 24,200 円 B&G 体育館 雨漏修繕工事 333,300 円 南部トレーニングセンター屋根修繕工事 147,180 円 その他修繕 686,400 円	【1,465,640 円】			
(6)工事請負費・・・	グリーンスポーツハウストイレ改修工事	【614,900 円】			
(7)備品購入費・・・	B&G体育館会議室用テーブル購入業務	【252,560 円】			
3. その他					
(1)長野県海洋センター連絡協議会負担金	10,000 円				
(2)その他(旅費・AED・モップ使用料、チラシ折込等)		【255,410 円】			
予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (使用料等)	一 般 財 源
11,925,000	11,553,558			1,463,874	10,089,684

9款	教育費	5項	体育施設費	2目	体育施設費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	体育施設維持管理事業 (新型コロナウイルス感染症関連)		決算書の頁	P91-92	
事業内容	1. 体育施設へのスマートロックシステムの導入 (鍵を電子化し、カードを使用して施設に入る。)				
実績・成果	<p>1. 施設の定期利用者にカードを渡すことで接触機会を減らし、施設貸出しの効率化を図ることができた。</p> <p>5施設の玄関扉にシステムを設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南部トレーニングセンター ・北部トレーニングセンター ・B&G 体育館 ・南小学校体育館 ・北小学校体育館 <p>備品・消耗品代(扉錠、IC カード、作動用装置、管理装置) 507,210 円 現地調査費 90,200 円 加工取付費 137,500 円</p> <p style="text-align: right;">【734,910 円】</p>				
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金 (新型コロナ交付金)	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
757,000	734,910	734,000			910

9款	教育費	5項	体育施設費	2目	体育施設費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	ウイング21維持管理事業	決算書の頁	P91-92				
事業内容	1. ウイング21の貸出状況(開催イベント:消防出初式、講習会、スポーツイベント、ウイング21友の会による映画鑑賞会、狂言等、その他貸館イベント) 2. ウイング21の維持管理						
実績・成果	1. 使用状況 消防出初式、各種講習会スポーツイベント、映画鑑賞会、文化イベント他						
	施設名		利用者数(名)		使用料(円)		
	年度	令和2年	令和3年	比較	令和2年	令和3年	比較
	ホール他	15,975	25,580	9,605	536,800	1,471,750	934,950
	多目的室	13,165	20,188	7,023	304,200	493,800	203,800
	アリーナ	21,636	20,705	△931	622,000	650,750	28,750
	トレーニングルーム	1,552	1,393	△159	305,900	275,900	30,000
	合計	52,328	67,866	15,538	1,768,900	2,892,200	1,123,300
	2. 維持管理費用 (1) ウイング管理・体育施設予約受付における人件費 会計年度職員(パートタイム) 7名分 【7,384,060円】 (2) 光熱水費等・・・電気 4,468,421円、水道 672,880円、燃料費 1,663,130円 【6,804,431円】 (3) 消耗品費・・・ホールプロジェクターランプ等 【520,922円】 (4) 修繕費・・・バスケットゴール修繕工事 357,781円、その他 663,419円 【1,021,200円】 (5) 委託料・・・舞台機構設備保守点検 517,000円、調光・映像設備保守点検 385,000円 環境衛生管理法定点検 399,300円、空調機器保守点検 1,111,000円 消防設備保守点検 363,000円、ウイング21清掃業務委託 660,000円 公共施設エレベーター等保守管理業務 317,900円 自家電気工作物の保安全管理業務 682,440円 非常自家発電設備保守点検 198,000円、夜間受付業務委託料 745,200円 スプリンクラー設備点検業務 154,000円、その他 687,940円 【6,220,780円】 (6) 備品購入費・・・ワイヤレスマイク3セット等 【465,000円】 (7) LED照明借上料 ウイング21LED照明借上げ料 21回目/84回 【2,552,880円】 (8) その他(通信費、コピー機・モップ等使用料等) 【714,955円】						
	予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)				
国県支出金			地方債	その他 (使用料等)	一般財源		
31,629,000	25,684,228			2,898,230	22,785,998		

10款	災害復旧費	2項	その他公共施設災害復旧費	2目	現年発生その他公共施設災害復旧費
-----	-------	----	--------------	----	------------------

事業名	観光レクリエーション施設災害復旧事業	決算書の頁	P. 94
-----	--------------------	-------	-------

事業内容	24 時間雨量が 80mmを超えた場合や地震等異常な天然現象により観光レクリエーション施設に生じた災害を復旧する事業。
------	-------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>令和 3 年 8 月 12 日の豪雨による災害</p> <p>1.白馬クロスカントリー競技場Aコース L=20m 土留工(ふとんかご工)50 cm×120 cm 排水構造物設置 L=20m</p> <p style="text-align: right;">【1,287,000 円】</p>
-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
1,375,000	1,287,000		1,200,000		87,000